

「県民健康調査」検討委員会
第6回「甲状腺検査評価部会」

日 時：平成27年3月24日(火) 13:30

場 所：杉妻会館4階 洋大会議室 「牡丹」

配付資料一覧

- 次 第
- 「県民健康調査」検討委員会第6回「甲状腺検査評価部会」出席者名簿
- 「県民健康調査」検討委員会第6回「甲状腺検査評価部会」座席表

資料1-1 県民健康調査「甲状腺検査（先行検査）」結果概要【暫定版】

資料1-2 県民健康調査「甲状腺検査（本格検査）」実施状況

資料2 甲状腺検査に関する中間取りまとめ（部会長取りまとめ案）

資料3 「甲状腺検査に関する中間取りまとめ」について

「県民健康調査」検討委員会第6回「甲状腺検査評価部会」
次 第

日 時：平成27年3月24日(火) 13:30

場 所：杉妻会館4階 洋大会議室「牡丹」

1 開 会

2 議 事

(1) 甲状腺検査

- ① 進捗状況について
- ② 中間取りまとめについて

(2) その他

3 閉 会

「県民健康調査」検討委員会第6回「甲状腺検査評価部会」出席者名簿

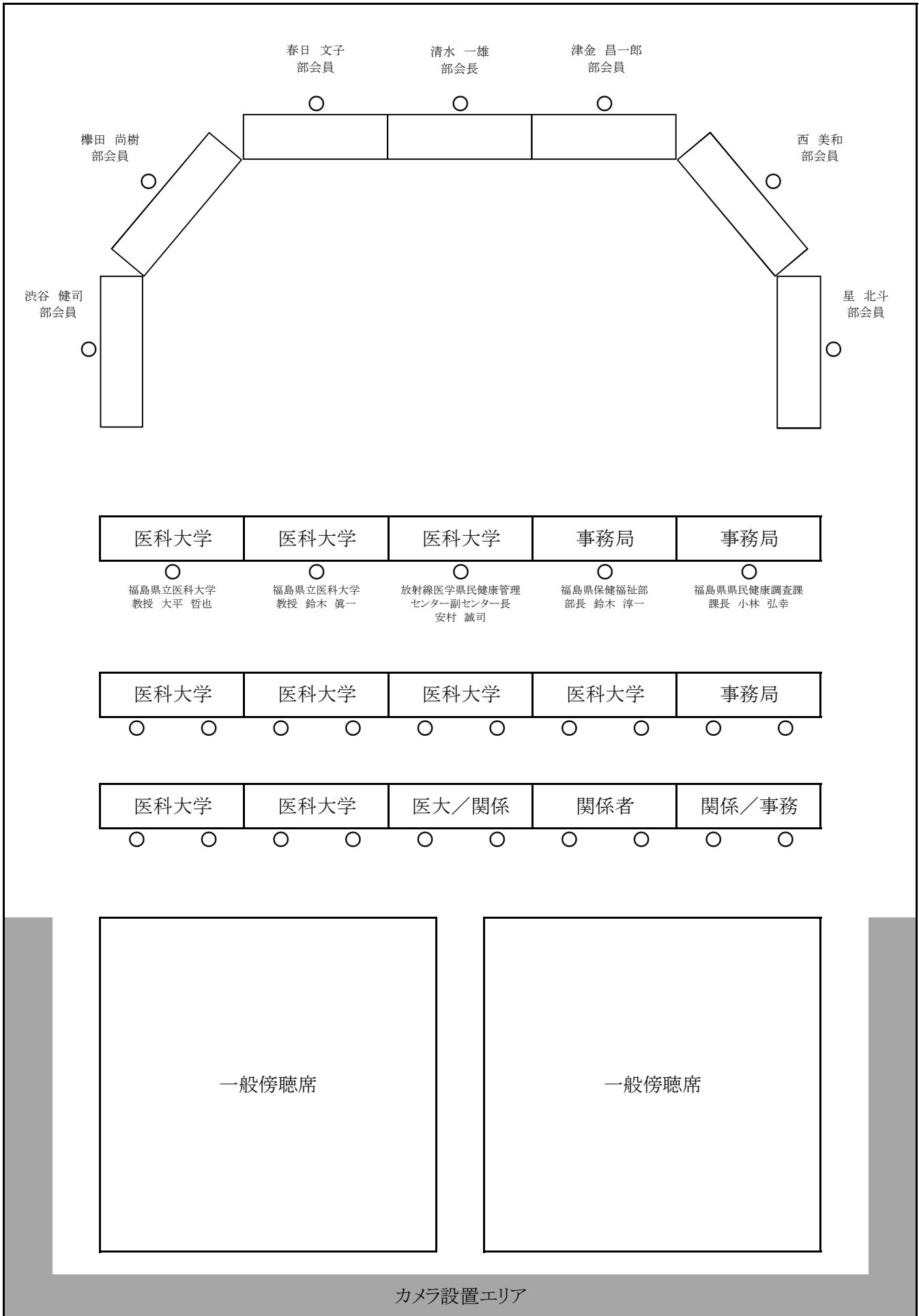
平成27年3月24日

50音順、敬称略

氏名	所属及び職名	出欠
春日 文子	国立医薬品食品衛生研究所 安全情報部長 (前日本学術会議副会長)	出席
加藤 良平 (副部会長)	国立大学法人山梨大学大学院 医学工学総合研究部人体病理学講座 教授	欠席
樺田 尚樹	国立保健医療科学院 生活環境研究部 部長	出席
渋谷 健司	国立大学法人東京大学大学院 医学系研究科 国際保健政策学教室 教授	出席
清水 一雄 (部会長)	学校法人日本医科大学 名誉教授 医療法人社団金地病院 名誉院長 (日本甲状腺外科学会前理事長)	出席
清水 修二	国立大学法人 福島大学 人文社会学群経済経営学類 特任教授 【「県民健康調査」検討委員会 座長代行】	欠席
津金 昌一郎	独立行政法人 国立がん研究センター がん予防・検診研究センター長	出席
西 美和	広島赤十字・原爆病院 小児科非常勤嘱託医 (前副院長兼小児科部長)	出席
星 北斗	一般社団法人福島県医師会 副会長 【「県民健康調査」検討委員会 座長】	出席

「県民健康調査」検討委員会第6回「甲状腺検査評価部会」座席表

会 場：杉妻会館4階 洋大会議室「牡丹」
 日 時：平成27年 3月24日(火) 13:30



I 調査概要

1. 目的

チェルノブイリ原発事故後に明らかになった健康被害として、放射性ヨウ素の内部被ばくによる小児の甲状腺がんがある。

福島県では、東京電力福島第一原発事故を踏まえ、子どもたちの健康を長期に見守るために、甲状腺検査を実施している。

先行検査は、甲状腺の状態を把握するために実施した。

2. 対象者

平成 23 年 3 月 11 日時点で、概ね 0 歳から 18 歳（具体的には、平成 4 年 4 月 2 日から平成 23 年 4 月 1 日までに生まれた方）までの福島県民（県外避難者も含む）。※¹

※¹ 市町村別対象者数は資料 1 のとおり。

3. 先行検査対象期間

一巡目の検査である先行検査の一次検査実施期間は、平成 23 年 10 月 9 日から平成 26 年 3 月 31 日までの予定であったが、未受診者の受診機会の確保を図るため、平成 26 年 4 月以降も本格検査（二巡目以降の検査）の案内通知が送付されるまでの期間を先行検査受診可能期間としている。そのため、本結果概要では、12 月 31 日までの集計結果としている。

また、一次検査の結果に基づき、二次検査も継続して実施する。

4. 実施機関

福島県から委託を受けた福島県立医科大学が、福島県内外の医療機関等と連携して実施した。平成 24 年 11 月 1 日から県外の検査実施機関において、一次検査を実施しており、平成 26 年 12 月 31 日現在、全都道府県計 92 の検査実施機関と協定を締結している。

また、二次検査については、県内では平成 25 年 7 月から郡山市及びいわき市の 2 か所、平成 26 年 8 月からは会津若松市の 1 か所の検査実施機関において実施しており、県外でも平成 25 年 11 月から検査を開始し、平成 26 年 12 月 31 日現在、26 か所の検査実施機関において検査が可能となっている。

5. 検査方法

(1) 一次検査

超音波画像診断装置により甲状腺の超音波検査を実施した。

なお、検査の結果は、以下の基準により複数の専門医により判定している。

(i) A 判定：A1、A2 判定の場合は次回（平成 26 年度以降）の検査まで経過観察としている。

(A1) 結節やのう胞を認めなかった場合。

(A2) 5.0 mm以下の結節や 20.0 mm以下ののう胞を認めた場合。

(ii) B 判定：B 判定の場合は二次検査を実施している。

5.1 mm以上の結節や 20.1 mm以上ののう胞を認めた場合。

なお、A2 の判定内容であっても、甲状腺の状態等から二次検査を要すると判断した方については、B 判定としている。

(iii) C判定：C判定の場合は二次検査を実施している。

甲状腺の状態等から判断して、直ちに二次検査を要する場合。

(2) 二次検査

一次検査の結果、B判定またはC判定となった場合は、二次検査の対象となる。二次検査では、詳細な超音波検査、血液検査及び尿検査を行い、必要に応じて穿刺吸引細胞診を実施する。早期に診察が必要と判断した方については優先的に二次検査を実施する。

(3) 検査の流れ

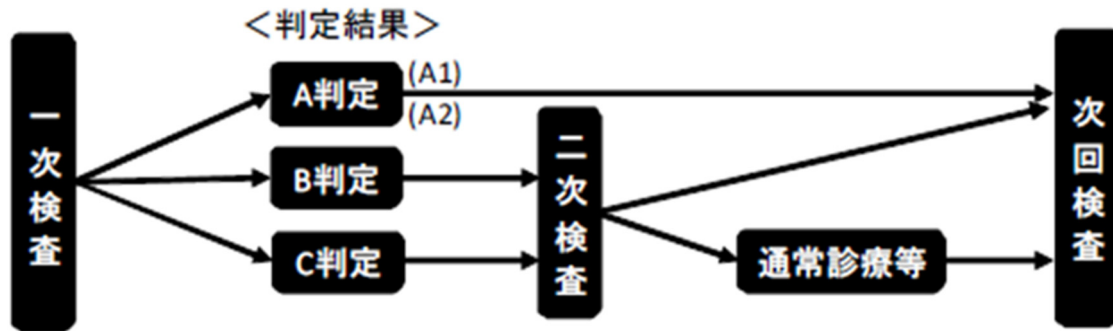
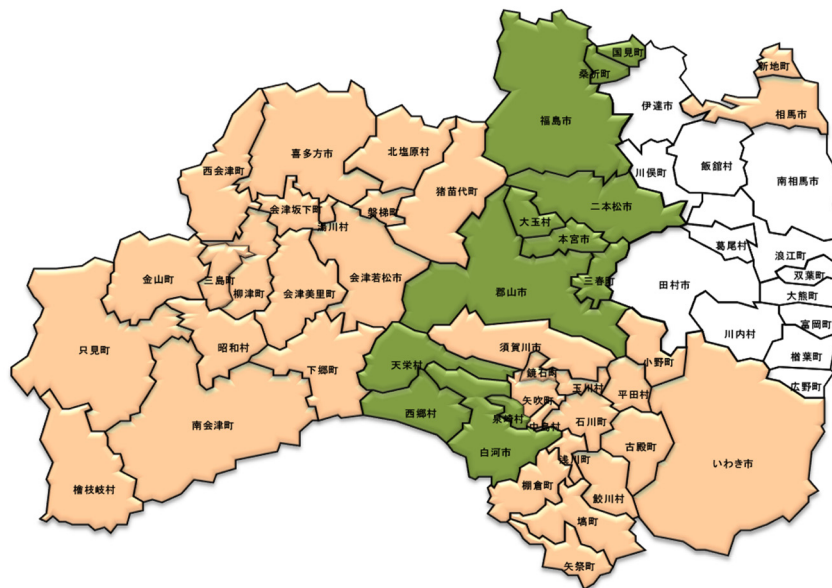


図 1. 検査の流れ

6. 実施対象年度別市町村

平成 23 年度、平成 24 年度及び平成 25 年度の各実施対象市町村は次のとおり。






-  平成 23 年度検査実施市町村(13 市町村)
-  平成 24 年度検査実施市町村(12 市町村)
-  平成 25 年度検査実施市町村(34 市町村)

図 2. 実施対象年度別市町村

II 調査結果概要（平成 26 年 12 月 31 日現在）

1. 一次検査及び二次検査結果

（1）一次検査

対象者 367,687 人のうち平成 26 年 12 月 31 日現在、298,577 人が受診し受診率は 81.2% であった。※^{2,3}

平成 26 年 12 月 31 日現在、297,046 人（受診者の 99.5%）の検査結果が確定し、結果通知を発送している。※^{4,5}

検査結果は A 判定（表 1 の A1 及び A2 判定）の方が 294,795 人（99.2%）、B 判定の方が 2,250 人（0.8%）、C 判定の方が 1 人であった。

表1. 一次検査進捗状況

平成26年12月31日現在

	対象者数 (人) ア	受診者数(人)		判定率 (%) ウ (ウ/イ)	結果判定数(人)			
		受診率 (%) イ (イ/ア)	うち県外 受診		判定区分別内訳(割合(%))			
					A		二次検査対象者	
					A1 エ(エ/ウ)	A2 オ(オ/ウ)	B カ(カ/ウ)	C キ(キ/ウ)
平成23年度 実施対象市町村計	47,768	41,810 (87.5)	2,025	41,810 (100.0)	26,373 (63.1)	15,216 (36.4)	221 (0.5)	0 (0.0)
平成24年度 実施対象市町村計	161,135	139,339 (86.5)	4,266	139,317 (100.0)	76,183 (54.7)	62,146 (44.6)	987 (0.7)	1 (0.0)
平成25年度 実施対象市町村計	158,784	117,428 (74.0)	3,111	115,919 (98.7)	50,461 (43.5)	64,416 (55.6)	1,042 (0.9)	0 (0.0)
合計	367,687	298,577 (81.2)	9,402	297,046 (99.5)	153,017 (51.5)	141,778 (47.7)	2,250 (0.8)	1 (0.0)

表2. 結節・のう胞の人数・割合

平成26年12月31日現在

	結果確定数(人) ア	アに対する結節・のう胞の人数(割合(%))			
		結節		のう胞	
		5.1mm以上 イ(イ/ア)	5.0mm以下 ウ(ウ/ア)	20.1mm以上 エ(エ/ア)	20.0mm以下 オ(オ/ア)
平成23年度 実施対象市町村計	41,810	219 (0.5)	232 (0.6)	1 (0.0)	15,140 (36.2)
平成24年度 実施対象市町村計	139,317	973 (0.7)	730 (0.5)	9 (0.0)	62,259 (44.7)
平成25年度 実施対象市町村計	115,919	1,040 (0.9)	718 (0.6)	2 (0.0)	64,704 (55.8)
合計	297,046	2,232 (0.8)	1,680 (0.6)	12 (0.0)	142,103 (47.8)

※²市町村別受診状況は、資料 2 のとおり。

※³本県以外の都道府県別受診状況は、資料 3 のとおり。

※⁴市町村別結果状況は、資料 4 のとおり。

※⁵検査結果確定者の年齢と性別の分布等は資料 5 のとおり。

- 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が 100%にならない場合がある。
- 対象者等については、重複の精査等を行っているため、既出の報告者数と異なっている。

(2) 二次検査

一次検査結果が B, C 判定であった 2,251 人のうち、2,067 人 (91.8%) が二次検査を受診し、結果確定者は 2,010 人 (97.2%) であった。※⁶

その 2,010 人のうち、681 人 (表 3 の次回検査 A1 の 117 人と A2 の 564 人) (33.9%) は詳細な検査の結果 A1 もしくは A2 判定相当として、次回検査 (本格検査) となった。

一方、1,329 人 (66.1%) は、概ね 6 か月後または 1 年後に通常診療 (保険診療) となる方等であった。この 1,329 人のうち、523 人 (39.4%) が穿刺吸引細胞診検査を受診している。

二次検査対象者については、サポートチームを立ち上げ、心配や不安に対する、こころのケアサポートに努め、「WEB 相談」による質問・相談を受け付けるなどの対応も行っている。

また、保険診療移行後についても同様の対応を継続している。

なお、平成 25 年 12 月 5 日以降、平成 26 年 12 月 31 日現在で、256 人のサポートをしており、性別は男性 63 人、女性 193 人であった。この方々にのべ 613 回の相談対応等をしており、その内訳は初回受診時 143 回 (23.3%)、2 回目以降受診時 153 回 (25.0%) (うち穿刺吸引細胞診時 52 回 (8.5%))、インフォームド・コンセント時 34 回 (5.5%)、保険診療移行後のフォロー (術前術後含む) 201 回 (32.8%)、入院中 71 回 (11.6%)、その他 11 回 (1.8%) であった。

表3. 二次検査進捗状況

平成26年12月31日現在

	対象者数 (人) ア	受診者数(人) 受診率 (%) イ (イ/ア)	確定率 (%) ウ (ウ/イ)	結果確定数(人)			
				次回検査		通常診療等	
				A1 エ (エ/ウ)	A2 オ (オ/ウ)	カ (カ/ウ)	うち細胞診受診者 キ (キ/カ)
平成23年度 実施対象市町村計	221	199 (90.0)	197 (99.0)	12 (6.1)	44 (22.3)	141 (71.6)	91 (64.5)
平成24年度 実施対象市町村計	988	919 (93.0)	899 (97.8)	54 (6.0)	246 (27.4)	599 (66.6)	262 (43.7)
平成25年度 実施対象市町村計	1,042	949 (91.1)	914 (96.3)	51 (5.6)	274 (30.0)	589 (64.4)	170 (28.9)
合計	2,251	2,067 (91.8)	2,010 (97.2)	117 (5.8)	564 (28.1)	1,329 (66.1)	523 (39.4)

※⁶ 市町村別実施状況は資料 6 のとおり。

- 次回検査は一次検査基準で A1、A2 の範囲内であることが確認された方(甲状腺に疾病のある方を含む)。
- 通常診療等は概ね 6 か月後または 1 年後に経過観察(保険診療)する方及び A2 基準値を超える等の方。

2. 穿刺吸引細胞診等結果概要

(1) 細胞診等結果

穿刺吸引細胞診を行った方のうち、110人が「悪性ないし悪性疑い」の判定となった。

110人のうち、これまでに87人に手術を行い、手術後の病理診断の結果、1人が良性結節、86人が甲状腺がんと確定診断されている。

110人の性別は男性38人、女性72人であった。また、二次検査時点での年齢は8歳から21歳（平均年齢は 17.2 ± 2.7 歳）、腫瘍径は最小5.1mmから最大40.5mm（平均腫瘍径は 14.0 ± 7.3 mm）であった。また、穿刺吸引細胞診の結果、「悪性ないし悪性疑い」とならなかった方は、概ね6か月後または1年後に通常診療（保険診療）となる方等であった。

表4.平成23~25年度実施対象市町村細胞診結果（平均年齢と平均腫瘍径の（ ）内は範囲を示す）

ア	平成23年度実施対象市町村
・悪性ないし悪性疑い	15人（手術15人：良性結節1人、乳頭癌13人、低分化癌1人）
・男性：女性	5人：10人
・平均年齢	17.3 ± 2.0 歳（13-20歳）、震災当時 15.7 ± 1.9 歳（11-18歳）
・平均腫瘍径	14.1 ± 6.6 mm（6.0-33.0mm）
イ	平成24年度実施対象市町村
・悪性ないし悪性疑い	56人（手術50人：乳頭癌49人、低分化癌1人）
・男性：女性	21人：35人
・平均年齢	17.2 ± 2.7 歳（8-21歳）、震災当時 14.9 ± 2.6 歳（6-18歳）
・平均腫瘍径	14.5 ± 7.8 mm（5.2-40.5mm）
ウ	平成25年度実施対象市町村
・悪性ないし悪性疑い	39人（手術22人：乳頭癌21人、低分化癌1人）
・男性：女性	12人：27人
・平均年齢	17.2 ± 3.0 歳（11-21歳）、震災当時 14.4 ± 2.8 歳（8-18歳）
・平均腫瘍径	13.3 ± 6.9 mm（5.1-35.9mm）
アからウの合計	
・悪性ないし悪性疑い	110人（手術87人：良性結節1人、乳頭癌83人、低分化癌3人）
・男性：女性	38人：72人
・平均年齢	17.2 ± 2.7 歳（8-21歳）、震災当時 14.8 ± 2.6 歳（6-18歳）
・平均腫瘍径	14.0 ± 7.3 mm（5.1-40.5mm）

(2) 細胞診等で悪性ないし悪性疑いであった110人の年齢、性分布

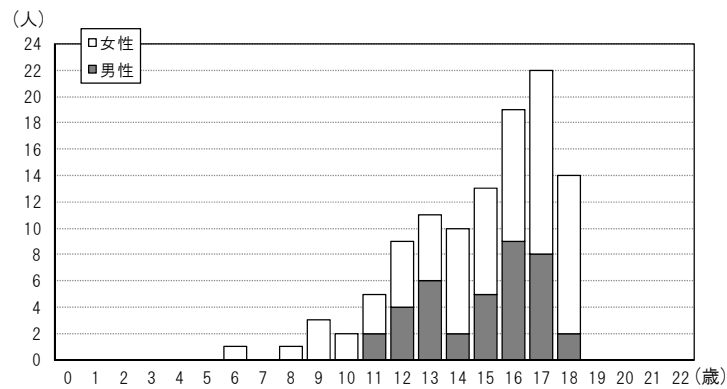


図3. 平成23年3月11日時点の年齢による分布

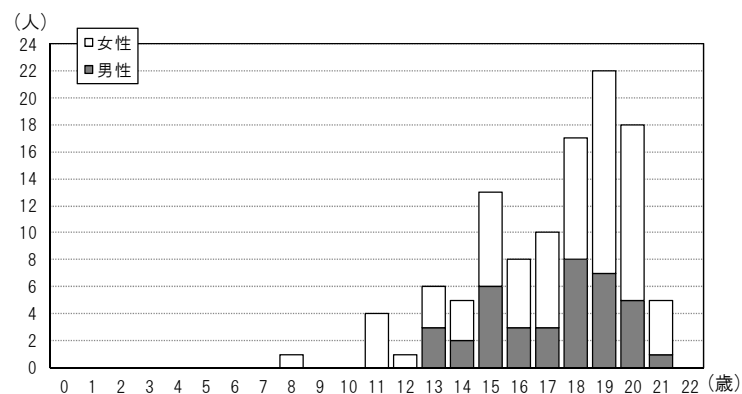


図4. 二次検査時点の年齢による分布

(3) 細胞診等による悪性ないし悪性疑いの110人の基本調査結果

110人のうち、基本調査問診票を提出した方は62人(56.4%)、結果が通知された方は59人(推計期間4ヶ月未満5人を含む)であった。このうち、1mSv未満の方が41人(69.5%)で最大実効線量は2.2mSvであった。

今後も、引き続き問診票の意義や重要性を説明し、提出していただくよう働きかけていく。

表5. 基本調査提出者の実効線量推計内訳(人) 平成26年12月31日現在

実効線量(mSv)	男女別	震災時年齢(歳)				合計
		0~5	6~10	11~15	16~18	
~0.5未満	男性	0	0	2	5(1)	7(1)
	女性	0	4(1)	6	10(2)	20(3)
~1.0未満	男性	0	0	4(1)	2	6(1)
	女性	0	1	1	6	8
~1.5未満	男性	0	0	2	2	4
	女性	0	0	5	1	6
~2.0未満	男性	0	0	1	0	1
	女性	0	0	4	2	6
~2.5未満	男性	0	0	1	0	1
	女性	0	0	0	0	0
合計	男性	0	0	10(1)	9(1)	19(2)
	女性	0	5(1)	16	19(2)	40(3)

- ()内はそれぞれの人数のうち推計期間が4ヶ月未満の方。
- 推計値は外部被ばく実効線量を推計したもの。

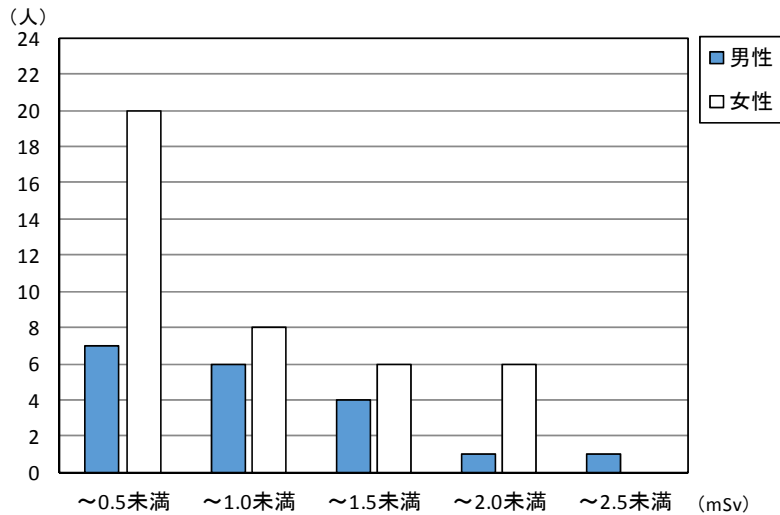


図 5. 基本調査提出者の実効線量内訳

(4) 血液検査及び尿中ヨウ素 (平成 26 年 12 月 31 日現在)

表6. 血液データ 平均±SD (異常値の割合)

	FT4 注1 (ng/dL)	FT3 注2 (pg/mL)	TSH 注3 (μ IU/mL)	Tg 注4 (ng/mL)	TgAb 注5 (IU/mL)	TPOAb 注6 (IU/mL)
基準値	0.95~1.74	2.13~4.07 注7	0.340~3.880	32.7 以下	28.0 未満	16.0 未満
悪性ないし悪性疑い110人	1.2 ± 0.2 (6.4%)	3.4 ± 0.4 (5.5%)	1.3 ± 0.7 (5.5%)	38.3 ± 77.7 (35.5%)	— (27.3%)	— (15.5%)
その他1,898人	1.3 ± 0.3 (7.2%)	3.6 ± 0.9 (6.2%)	1.8 ± 12.3 (8.4%)	33.7 ± 182.6 (17.8%)	— (13.2%)	— (9.6%)

表7. 尿中ヨウ素データ

(μ g/day)

	最小値	25%値	中央値	75%値	最大値
悪性ないし悪性疑い110人	42	134	229.5	373.25	6,020
その他1,895人	24	120	196	368	35,700

- 注 1 FT4 (遊離サイロキシシン) …ヨードの数が 4 つの甲状腺ホルモン。甲状腺中毒症では高値 (代表的疾患: バセドウ病)、甲状腺機能低下症では低値 (代表的疾患: 橋本病) になることが多い。
- 注 2 FT3 (遊離トリヨードサイロニン) …ヨードの数が 3 つの甲状腺ホルモン。甲状腺中毒症では高値 (代表的疾患: バセドウ病)、甲状腺機能低下症では低値 (代表的疾患: 橋本病) になることが多い。
- 注 3 TSH (甲状腺刺激ホルモン) …脳の下垂体から出ているホルモンで甲状腺へ甲状腺ホルモンを出すよう命令する。橋本病では高値、バセドウ病では低値になることが多い。
- 注 4 Tg(サイログロブリン)…甲状腺ホルモンになる直前の物質。甲状腺内に多量に存在する。甲状腺が破壊されたり、腫瘍がTgを産生していたりする場合に高値になることが多い。
- 注 5 TgAb (抗サイログロブリン抗体) …サイログロブリンに対する自己抗体。橋本病やバセドウ病で高値になることが多い。
- 注 6 TPOAb (抗甲状腺ペルオキシダーゼ抗体) …ペルオキシダーゼという酵素に対しての自己抗体。橋本病やバセドウ病で高値になることが多い。
- 注 7 基準値は年齢ごとに異なる。

(5) 市町村別二次検査結果（平成26年12月31日現在）

二次検査における悪性ないし悪性疑いの割合は、平成23年度実施対象市町村（国が指定した避難区域等の13市町村）が0.03%、平成24年度実施対象市町村（県中地方などの12市町村）が0.04%、平成25年度実施対象市町村（いわき市、県南地方、会津地方などの34市町村）0.03%となっている。

表8. 実施対象年度別市町村結果

平成23年度実施対象市町村（国が指定した避難区域等の13市町村）

	一次検査受診者 (人) ア	二次検査対象者 (人) イ	二次検査率 (%) イ/ア	二次検査受診者 (人)	悪性ないし悪性 疑い(人) ウ注8	悪性ないし悪性 疑いの割合(%) ウ/ア
川俣町	2,221	8	0.4	8	2	0.09
浪江町	3,249	26	0.8	24	2	0.06
飯舘村	943	6	0.6	6	0	0.00
南相馬市	10,789	52	0.5	48	2	0.02
伊達市	10,605	50	0.5	45	2	0.02
田村市	6,325	32	0.5	26	3	0.05
広野町	838	5	0.6	4	0	0.00
楢葉町	1,153	7	0.6	6	0	0.00
富岡町	2,302	13	0.6	12	1	0.04
川内村	280	4	1.4	4	1	0.36
大熊町	1,973	14	0.7	13	1	0.05
双葉町	949	3	0.3	2	0	0.00
葛尾村	183	1	0.5	1	0	0.00
小計	41,810	221	0.5	199	14	0.03

注8 細胞診結果において悪性疑いで、手術後良性であった1人は含めない。

平成24年度実施対象市町村

	一次検査受診者 (人) ア	二次検査対象者 (人) イ	二次検査率 (%) イ/ア	二次検査受診者 (人)	悪性ないし悪性 疑い(人) ウ	悪性ないし悪性 疑いの割合(%) ウ/ア
福島市	47,307	283	0.6	271	12	0.03
二本松市	8,857	57	0.6	54	5	0.06
本宮市	5,234	29	0.6	29	3	0.06
大玉村	1,373	7	0.5	7	2	0.15
郡山市	54,063	458	0.8	415	25	0.05
桑折町	1,874	14	0.7	13	0	0.00
国見町	1,437	15	1.0	13	0	0.00
天栄村	878	7	0.8	6	0	0.00
白河市	10,811	61	0.6	59	6	0.06
西郷村	3,618	30	0.8	26	1	0.03
泉崎村	1,157	5	0.4	5	1	0.09
三春町	2,730	22	0.8	21	1	0.04
小計	139,339	988	0.7	919	56	0.04

平成25年度実施対象市町村

	一次検査受診者 (人) ア	二次検査対象者 (人) イ	二次検査率 (%) イ/ア	二次検査受診者 (人)	悪性ないし悪性 疑い(人) ウ	悪性ないし悪性 疑いの割合(%) ウ/ア
いわき市 注9	48,810	436	0.9	401	22	0.05
須賀川市	12,018	103	0.9	98	4	0.03
相馬市	5,088	46	0.9	42	0	0.00
鏡石町	2,021	10	0.5	8	0	0.00
新地町	1,114	7	0.6	7	0	0.00
中島村	830	2	0.2	2	0	0.00
矢吹町	2,555	17	0.7	13	0	0.00
石川町	2,145	11	0.5	10	1	0.05
矢祭町	793	3	0.4	2	0	0.00
浅川町	1,089	12	1.1	11	0	0.00
平田村	864	9	1.0	9	1	0.12
棚倉町	2,314	22	1.0	22	1	0.04
埴町	1,246	8	0.6	7	0	0.00
鮫川村	521	3	0.6	1	0	0.00
小野町	1,433	14	1.0	13	0	0.00
玉川村	1,011	10	1.0	8	0	0.00
古殿町	816	6	0.7	6	0	0.00
檜枝岐村	61	0	0.0	0	0	0.00
南会津町	1,822	16	0.9	15	0	0.00
金山町	137	0	0.0	0	0	0.00
昭和村	101	0	0.0	0	0	0.00
三島町	129	1	0.8	1	0	0.00
下郷町	694	10	1.4	9	1	0.14
喜多方市	5,740	46	0.8	40	0	0.00
西会津町	640	5	0.8	4	0	0.00
只見町	494	7	1.4	6	0	0.00
猪苗代町	1,908	13	0.7	13	1	0.05
磐梯町	414	4	1.0	3	0	0.00
北塩原村	388	1	0.3	1	0	0.00
会津美里町	2,551	26	1.0	23	0	0.00
会津坂下町	2,082	25	1.2	23	1	0.05
柳津町	376	2	0.5	2	0	0.00
会津若松市	14,715	160	1.1	142	6	0.04
湯川村	508	7	1.4	7	1	0.20
小計	117,428	1,042	0.9	949	39	0.03

合計	298,577	2,251	0.8	2,067	109	0.04
----	---------	-------	-----	-------	-----	------

注9 いわき市には平成24年度に実施した久之浜等の地区も含む。

3. 一次検査及び二次検査の地域別比較（暫定）

検査結果等の地域差を比較するために、地域別の分析を行った。

地域区分は、福島県において通常使用されている「浜通り」、「中通り」、「会津地方」を基本とし、さらに「浜通り」と「中通り」については、国が指定した避難区域等の13市町村とそれ以外の区域にした。

ただし、「会津地方」については、まだ二次検査結果が揃っていないことから本分析はあくまで暫定となる。

表9. 地域別にみたB・C判定者、および悪性ないし悪性疑い者の割合(暫定)

平成26年12月31日現在

		避難区域等 13市町村 注 14	中通り 注15	浜通り 注16	会津地方 注17	合計
対象者数		47,768	199,456	70,536	49,927	367,687
一次検査受診者数 ア 注10		41,810	168,214	54,345	32,677	297,046
検査時平均年齢(標準偏差) 全体		10.4 (5.3)	10.7 (5.1)	11.1 (4.9)	11.1 (4.5)	-
検査時平均年齢(標準偏差) 女性		10.4 (5.3)	10.8 (5.2)	11.3 (5.0)	11.3 (4.6)	-
検査時平均年齢(標準偏差) 男性		10.3 (5.2)	10.5 (5.1)	10.9 (4.9)	10.9 (4.4)	-
女性(割合)	%	49.6	49.3	50.0	49.7	49.5
B・C判定数 イ		221	1,218	489	323	2,251
B・C判定率(B・C判定数/一次検査受診者数) イ/ア	%	0.53	0.72	0.90	0.99	0.76
二次検査受診者数 ウ 注11		197	1,100	437	276	2,010
二次検査受診率(二次検査受診者数/B・C判定数)ウ/イ	%	89.1	90.3	89.4	85.4	89.3
細胞診実施数 エ 注12		94	295	94	46	529
細胞診実施率(細胞診実施数/二次検査受診者数)エ/ウ	%	47.7	26.8	21.5	16.7	26.3
細胞診実施率(細胞診実施数/一次検査受診者数)エ/ア	%	0.22	0.18	0.17	0.14	0.18
悪性ないし悪性疑い者数 オ 注13		14	63	22	10	109
悪性ないし悪性疑い者数/細胞診実施数 オ/エ	%	14.9	21.4	23.4	21.7	20.6
悪性ないし悪性疑い者率:10万対 オ/ア	%	33.5	37.5	40.5	30.6	36.7
	%	(0.033)	(0.037)	(0.040)	(0.031)	(0.037)

注10 重複、結果未確定者を除く。

注11 結果未確定者を除く。

注12 ウのうち、穿刺吸引細胞診を実施した人数(次回検査(A1、A2)と診断された方を含む)。

注13 細胞診結果において悪性疑いで手術後良性であった1人は含めない。

注14 田村市、南相馬市、伊達市、川俣町、広野町、檜葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯館村

注15 福島市、郡山市、白河市、須賀川市、二本松市、本宮市、桑折町、国見町、大玉村、鏡石町、天栄村、西郷村、泉崎村、中島村、矢吹町、棚倉町、矢祭町、塙町、鮫川村、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町、三春町、小野町

注16 いわき市、相馬市、新地町

注17 会津若松市、喜多方市、下郷町、檜枝岐村、只見町、南会津町、北塩原村、西会津町、磐梯町、猪苗代町、会津坂下町、湯川村、柳津町、三島町、金山町、昭和村、会津美里町

<地域別比較による結果と考察について>

- ・ 重複が確認できた方、結果未確定者を除く一次検査受診者 297,046 人を地域別に分析した結果、B・C判定率は「避難区域等13市町村」、「中通り」、「浜通り」、「会津地方」の順で増加傾向が見られた。
- ・ 一方、「悪性ないし悪性疑い」者率は「避難区域等13市町村」、「中通り」、「浜通り」はほぼ同様であったが、「会津地方」でやや低めであった。会津地方では二次検査完了者の割合が他の地域に比べて低めであり、その影響が考えられる。

資料 1

甲状腺検査市町村別対象者数

平成26年12月31日現在

	対象者数	年齢別内訳			
		0～5歳	6～10歳	11～15歳	16～18歳
平成23年度実施対象市町村					
川 俣 町	2,394	588	631	719	456
浪 江 町	3,643	1,023	920	1,031	669
飯 館 村	1,084	281	300	301	202
南 相 馬 市	12,526	3,697	3,418	3,297	2,114
伊 達 市	11,400	2,755	3,023	3,401	2,221
田 村 市	7,068	1,738	1,807	2,073	1,450
広 野 町	1,077	258	250	348	221
楢 葉 町	1,432	351	362	415	304
富 岡 町	2,962	767	740	897	558
川 内 村	357	90	99	89	79
大 熊 町	2,385	782	634	619	350
双 葉 町	1,207	369	300	337	201
葛 尾 村	233	56	62	67	48
小 計	47,768	12,755	12,546	13,594	8,873
平成24年度実施対象市町村					
福 島 市	53,553	15,248	14,062	14,880	9,363
二 本 松 市	10,256	2,784	2,646	2,945	1,881
本 宮 市	6,112	1,760	1,583	1,691	1,078
大 玉 村	1,617	486	399	430	302
郡 山 市	64,383	19,216	16,911	17,497	10,759
桑 折 町	2,065	526	547	595	397
国 見 町	1,594	381	420	484	309
天 栄 村	1,061	300	284	280	197
白 河 市	12,161	3,357	3,258	3,478	2,068
西 郷 村	3,977	1,143	1,081	1,075	678
泉 崎 村	1,289	353	355	335	246
三 春 町	3,067	750	776	931	610
小 計	161,135	46,304	42,322	44,621	27,888
平成25年度実施対象市町村					
い わ き 市※1	62,289	17,231	16,181	17,755	11,122
須 賀 川 市	15,309	4,344	4,096	4,256	2,613
相 馬 市	6,813	1,981	1,778	1,849	1,205
鏡 石 町	2,597	740	707	723	427
新 地 町	1,434	392	394	411	237
中 島 村	1,079	270	282	317	210
矢 吹 町	3,277	981	850	896	550
石 川 町	2,848	711	722	831	584
矢 祭 町	1,010	287	236	315	172
浅 川 町	1,340	340	379	372	249
平 田 村	1,209	330	298	342	239
棚 倉 町	2,988	867	744	882	495
塙 町	1,662	415	391	531	325
鮫 川 村	694	178	172	186	158
小 野 町	1,936	496	490	568	382
玉 川 村	1,332	384	347	369	232
古 殿 町	1,040	287	242	315	196
檜 枝 岐 村	107	23	30	34	20
南 会 津 町	2,823	713	682	841	587
金 山 町	203	40	52	72	39
昭 和 村	128	44	38	33	13
三 島 町	192	43	55	53	41
下 郷 町	1,007	265	252	293	197
喜 多 方 市	8,910	2,293	2,334	2,578	1,705
西 会 津 町	1,019	216	245	334	224
只 見 町	710	195	177	201	137
猪 苗 代 町	2,662	704	659	768	531
磐 梯 町	617	180	163	166	108
北 塩 原 村	557	159	140	156	102
会 津 美 里 町	3,658	916	909	1,098	735
会 津 坂 下 町	3,081	766	800	958	557
柳 津 町	590	158	142	175	115
会 津 若 松 市	22,987	6,261	5,965	6,578	4,183
湯 川 村	676	179	177	192	128
小 計	158,784	43,389	41,129	45,448	28,818
合 計	367,687	102,448	95,997	103,663	65,579

※1 いわき市には平成24年度に実施した久之浜等の地区も含む。

● 対象者については重複の精査等を行っているため既出の報告者数と異なっている。

資料 2

市町村別一次検査受診状況

平成23年度実施対象市町村(国が指定した避難区域等の13市町村)

平成26年12月31日現在

	対象者数 (人) ア	受診者数(人)		受診率 (%) イ/ア	年齢階層別受診者数(人) 年齢階層別内訳(%) ※2				イのうち県外 居住者数 (人) ウ※3	イのうち県外 居住者の 割合 (%) ウ/イ
		イ	うち県外 受診 ※1		0-5歳	6-10歳	11-15歳	16-18歳		
川俣町	2,394	2,221	34	92.8	560 95.2 25.2	612 97.0 27.6	687 95.5 30.9	362 79.4 16.3	125	5.6
浪江町	3,643	3,249	192	89.2	920 89.9 28.3	858 93.3 26.4	918 89.0 28.3	553 82.7 17.0	1,194	36.7
飯舘村	1,084	943	16	87.0	248 88.3 26.3	271 90.3 28.7	264 87.7 28.0	160 79.2 17.0	88	9.3
南相馬市	12,526	10,789	875	86.1	3,205 86.7 29.7	3,052 89.3 28.3	2,929 88.8 27.1	1,603 75.8 14.9	2,877	26.7
伊達市	11,400	10,605	155	93.0	2,573 93.4 24.3	2,977 98.5 28.1	3,287 96.6 31.0	1,768 79.6 16.7	579	5.5
田村市	7,068	6,325	61	89.5	1,557 89.6 24.6	1,762 97.5 27.9	1,969 95.0 31.1	1,037 71.5 16.4	221	3.5
広野町	1,077	838	57	77.8	204 79.1 24.3	216 86.4 25.8	294 84.5 35.1	124 56.1 14.8	151	18.0
楢葉町	1,432	1,153	77	80.5	285 81.2 24.7	319 88.1 27.7	353 85.1 30.6	196 64.5 17.0	224	19.4
富岡町	2,962	2,302	237	77.7	594 77.4 25.8	638 86.2 27.7	720 80.3 31.3	350 62.7 15.2	632	27.5
川内村	357	280	22	78.4	72 80.0 25.7	92 92.9 32.9	70 78.7 25.0	46 58.2 16.4	53	18.9
大熊町	2,385	1,973	183	82.7	656 83.9 33.2	579 91.3 29.3	529 85.5 26.8	209 59.7 10.6	500	25.3
双葉町	1,207	949	113	78.6	289 78.3 30.5	246 82.0 25.9	277 82.2 29.2	137 68.2 14.4	423	44.6
葛尾村	233	183	3	78.5	43 76.8 23.5	55 88.7 30.1	57 85.1 31.1	28 58.3 15.3	15	8.2
小計	47,768	41,810	2,025	87.5	11,206 87.9 26.8	11,677 93.1 27.9	12,354 90.9 29.5	6,573 74.1 15.7	7,082	16.9

※1 受診者のうち県外検査実施機関で検査を受診した人数及び福島県立医科大学から出向いて実施した検査を受診した人数。

※2 上段には受診者数を、中段には各年齢階層の対象者に対する進捗率を、下段には受診者イの階層別割合を記載。

※3 受診者のうち県外住所の方の人数。

- 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が100%にならない場合がある。
- 年齢は平成23年3月11日時点のもの。
- 対象者等については、重複の精査等を行っているため、既出の報告者数と異なっている。
- 対象者のうち、在籍している学校で検査を受診した方などについては一部、学校等の所在市町村に含め集計していたが、震災時市町村に再集計した。

	対象者数 (人) ア	受診者数(人)		受診率 (%) イ/ア	年齢階層別受診者数(人) 年齢階層別内訳(%) ※2				イのうち県外 居住者数 (人) ウ※3	イのうち県外 居住者の 割合 (%) ウ/イ
		イ	うち 県外受診 ※1		0-5歳	6-10歳	11-15歳	16-18歳		
					人数	割合	人数	割合		
福島市	53,553	47,307	1,238	88.3	13,370	13,565	13,670	6,702	3,566	7.5
					87.7	96.5	91.9	71.6		
					28.3	28.7	28.9	14.2		
二本松市	10,256	8,857	174	86.4	2,528	2,589	2,672	1,068	441	5.0
					90.8	97.8	90.7	56.8		
					28.5	29.2	30.2	12.1		
本宮市	6,112	5,234	110	85.6	1,534	1,554	1,506	640	231	4.4
					87.2	98.2	89.1	59.4		
					29.3	29.7	28.8	12.2		
大玉村	1,617	1,373	18	84.9	447	397	385	144	43	3.1
					92.0	99.5	89.5	47.7		
					32.6	28.9	28.0	10.5		
郡山市	64,383	54,063	2,217	84.0	16,317	16,148	15,492	6,106	3,965	7.3
					84.9	95.5	88.5	56.8		
					30.2	29.9	28.7	11.3		
桑折町	2,065	1,874	34	90.8	494	541	570	269	68	3.6
					93.9	98.9	95.8	67.8		
					26.4	28.9	30.4	14.4		
国見町	1,594	1,437	29	90.2	349	412	464	212	53	3.7
					91.6	98.1	95.9	68.6		
					24.3	28.7	32.3	14.8		
天栄村	1,061	878	13	82.8	285	281	229	83	31	3.5
					95.0	98.9	81.8	42.1		
					32.5	32.0	26.1	9.5		
白河市	12,161	10,811	296	88.9	3,083	3,193	3,242	1,293	603	5.6
					91.8	98.0	93.2	62.5		
					28.5	29.5	30.0	12.0		
西郷村	3,977	3,618	83	91.0	1,089	1,062	1,012	455	197	5.4
					95.3	98.2	94.1	67.1		
					30.1	29.4	28.0	12.6		
泉崎村	1,289	1,157	14	89.8	339	346	311	161	43	3.7
					96.0	97.5	92.8	65.4		
					29.3	29.9	26.9	13.9		
三春町	3,067	2,730	40	89.0	696	760	859	415	105	3.8
					92.8	97.9	92.3	68.0		
					25.5	27.8	31.5	15.2		
小計	161,135	139,339	4,266	86.5	40,531	40,848	40,412	17,548	9,346	6.7
					87.5	96.5	90.6	62.9		
					29.1	29.3	29.0	12.6		

平成25年度実施対象市町村

平成26年12月31日現在

	対象者数 (人) ア	受診者数(人)		受診率 (%) イ/ア	年齢階層別受診者数(人) 年齢階層別内訳(%) ※2				イのうち県外 居住者数 (人) ウ※3	イのうち県外 居住者の 割合 (%) ウ/イ
		イ	うち 県外受診 ※1		0-5歳	6-10歳	11-15歳	16-18歳		
					0-5歳	6-10歳	11-15歳	16-18歳		
いわき市 ※4	62,289	48,810	1,640	78.4	14,194 82.4 29.1	15,478 95.7 31.7	14,129 79.6 28.9	5,009 45.0 10.3	2,184	4.5
須賀川市	15,309	12,018	259	78.5	3,748 86.3 31.2	3,978 97.1 33.1	3,270 76.8 27.2	1,022 39.1 8.5	334	2.8
相馬市	6,813	5,088	226	74.7	1,660 83.8 32.6	1,656 93.1 32.5	1,324 71.6 26.0	448 37.2 8.8	339	6.7
鏡石町	2,597	2,021	33	77.8	636 85.9 31.5	685 96.9 33.9	542 75.0 26.8	158 37.0 7.8	42	2.1
新地町	1,434	1,114	64	77.7	342 87.2 30.7	377 95.7 33.8	302 73.5 27.1	93 39.2 8.3	52	4.7
中島村	1,079	830	9	76.9	230 85.2 27.7	273 96.8 32.9	267 84.2 32.2	60 28.6 7.2	13	1.6
矢吹町	3,277	2,555	55	78.0	880 89.7 34.4	828 97.4 32.4	681 76.0 26.7	166 30.2 6.5	56	2.2
石川町	2,848	2,145	54	75.3	662 93.1 30.9	688 95.3 32.1	614 73.9 28.6	181 31.0 8.4	51	2.4
矢祭町	1,010	793	17	78.5	269 93.7 33.9	233 98.7 29.4	237 75.2 29.9	54 31.4 6.8	19	2.4
浅川町	1,340	1,089	25	81.3	320 94.1 29.4	374 98.7 34.3	303 81.5 27.8	92 36.9 8.4	27	2.5
平田村	1,209	864	14	71.5	280 84.8 32.4	284 95.3 32.9	231 67.5 26.7	69 28.9 8.0	10	1.2
棚倉町	2,988	2,314	41	77.4	768 88.6 33.2	730 98.1 31.5	652 73.9 28.2	164 33.1 7.1	54	2.3
塙町	1,662	1,246	26	75.0	373 89.9 29.9	382 97.7 30.7	388 73.1 31.1	103 31.7 8.3	26	2.1
鮫川村	694	521	14	75.1	175 98.3 33.6	170 98.8 32.6	136 73.1 26.1	40 25.3 7.7	17	3.3
小野町	1,936	1,433	35	74.0	421 84.9 29.4	469 95.7 32.7	419 73.8 29.2	124 32.5 8.7	30	2.1
玉川村	1,332	1,011	13	75.9	344 89.6 34.0	341 98.3 33.7	255 69.1 25.2	71 30.6 7.0	14	1.4
古殿町	1,040	816	24	78.5	269 93.7 33.0	239 98.8 29.3	241 76.5 29.5	67 34.2 8.2	25	3.1

※4 いわき市には平成24年度に実施した久之浜等の地区も含む。

平成25年度実施対象市町村

平成26年12月31日現在

	対象者数 (人) ア	受診者数(人)		受診率 (%) イ/ア	年齢階層別受診者数(人) 年齢階層別内訳(%) ※1				イのうち県外 居住者数 (人) ウ※2	イのうち県外 居住者の 割合 (%) ウ/イ
		イ	うち 県外受診 ※3		0-5歳	6-10歳	11-15歳	16-18歳		
檜枝岐村	107	61	3	57.0	15	27	19	0	3	4.9
					65.2	90.0	55.9	0.0		
					24.6	44.3	31.1	0.0		
南会津町	2,823	1,822	22	64.5	610	641	464	107	32	1.8
					85.6	94.0	55.2	18.2		
					33.5	35.2	25.5	5.9		
金山町	203	137	7	67.5	34	50	47	6	6	4.4
					85.0	96.2	65.3	15.4		
					24.8	36.5	34.3	4.4		
昭和村	128	101	0	78.9	37	38	25	1	4	4.0
					84.1	100.0	75.8	7.7		
					36.6	37.6	24.8	1.0		
三島町	192	129	1	67.2	29	54	37	9	0	0.0
					67.4	98.2	69.8	22.0		
					22.5	41.9	28.7	7.0		
下郷町	1,007	694	13	68.9	244	233	179	38	15	2.2
					92.1	92.5	61.1	19.3		
					35.2	33.6	25.8	5.5		
喜多方市	8,910	5,740	69	64.4	1,636	2,232	1,495	377	85	1.5
					71.3	95.6	58.0	22.1		
					28.5	38.9	26.0	6.6		
西会津町	1,019	640	4	62.8	203	238	172	27	6	0.9
					94.0	97.1	51.5	12.1		
					31.7	37.2	26.9	4.2		
只見町	710	494	4	69.6	161	169	147	17	4	0.8
					82.6	95.5	73.1	12.4		
					32.6	34.2	29.8	3.4		
猪苗代町	2,662	1,908	34	71.7	614	643	505	146	63	3.3
					87.2	97.6	65.8	27.5		
					32.2	33.7	26.5	7.7		
磐梯町	617	414	9	67.1	133	159	94	28	11	2.7
					73.9	97.5	56.6	25.9		
					32.1	38.4	22.7	6.8		
北塩原村	557	388	9	69.7	144	137	96	11	8	2.1
					90.6	97.9	61.5	10.8		
					37.1	35.3	24.7	2.8		
会津美里町	3,658	2,551	25	69.7	827	873	686	165	39	1.5
					90.3	96.0	62.5	22.4		
					32.4	34.2	26.9	6.5		
会津坂下町	3,081	2,082	29	67.6	614	752	577	139	33	1.6
					80.2	94.0	60.2	25.0		
					29.5	36.1	27.7	6.7		
柳津町	590	376	3	63.7	127	129	103	17	3	0.8
					80.4	90.8	58.9	14.8		
					33.8	34.3	27.4	4.5		
会津若松市	22,987	14,715	323	64.0	4,169	5,640	4,040	866	402	2.7
					66.6	94.6	61.4	20.7		
					28.3	38.3	27.5	5.9		
湯川村	676	508	7	75.1	166	177	128	37	8	1.6
					92.7	100.0	66.7	28.9		
					32.7	34.8	25.2	7.3		
小計	158,784	117,428	3,111	74.0	35,334	39,377	32,805	9,912	4,015	3.4
					81.4	95.7	72.2	34.4		
					30.1	33.5	27.9	8.4		
合計	367,687	298,577	9,402	81.2	87,071	91,902	85,571	34,033	20,443	6.8
					85.0	95.7	82.5	51.9		
					29.2	30.8	28.7	11.4		

資料 3

都道府県別一次検査受診状況

平成26年11月30日現在

都道府県名	県外検査 実施機関数	受診者数 (人)	都道府県名	県外検査 実施機関数	受診者数 (人)	都道府県名	県外検査 実施機関数	受診者数 (人)
北海道	4	334	福井県	1	22	広島県	1	37
青森県	1	162	山梨県	1	82	山口県	1	24
岩手県	3	187	長野県	2	132	徳島県	1	10
宮城県	2	1,522	岐阜県	1	43	香川県	1	29
秋田県	1	208	静岡県	2	110	愛媛県	1	23
山形県	3	455	愛知県	3	179	高知県	1	14
茨城県	4	446	三重県	1	38	福岡県	2	81
栃木県	5	452	滋賀県	1	20	佐賀県	1	7
群馬県	1	185	京都府	3	97	長崎県	2	25
埼玉県	1	249	大阪府	6	210	熊本県	1	25
千葉県	3	282	兵庫県	1	135	大分県	1	35
東京都	12	1,768	奈良県	1	25	宮崎県	1	35
神奈川県	4	750	和歌山県	1	13	鹿児島県	1	31
新潟県	1	616	鳥取県	1	15	沖縄県	1	117
富山県	1	34	島根県	1	13			
石川県	1	45	岡山県	3	80			
						合計	92	9,402

- 受診者数は県外検査実施機関で検査を受診した人数及び福島県立医科大学から出向いて実施した検査を受診した人数。
- 福島県立医科大学から出向いて検査を行ったのは、新潟県（2回）・山形県（3回）・神奈川県（2回）。

資料 4

市町村別一次検査結果

平成23年度実施対象市町村(国が指定した避難区域等の13市町村)

平成26年12月31日現在

	受診者 (人) ア	結果確定数 (人) イ 進捗状況 イ/ア (%)	判定区分別人数(人)				結節(人)		のう胞(人)	
			判定区分別割合(%)				結節の割合(%)		のう胞の割合(%)	
			A		B	C	5.1mm 以上	5.0mm 以下	20.1mm 以上	20.0mm 以下
			A1	A2						
川 俣 町	2,221	2,221	1,520	693	8	0	8	17	0	681
		100.0	68.4	31.2	0.4	0.0	0.4	0.8	0.0	30.7
浪 江 町	3,249	3,249	2,119	1,104	26	0	26	42	0	1,088
		100.0	65.2	34.0	0.8	0.0	0.8	1.3	0.0	33.5
飯 館 村	943	943	693	244	6	0	6	15	0	233
		100.0	73.5	25.9	0.6	0.0	0.6	1.6	0.0	24.7
南 相 馬 市	10,789	10,789	6,789	3,948	52	0	52	87	0	3,905
		100.0	62.9	36.6	0.5	0.0	0.5	0.8	0.0	36.2
伊 達 市	10,605	10,605	6,748	3,807	50	0	48	31	1	3,808
		100.0	63.6	35.9	0.5	0.0	0.5	0.3	0.0	35.9
田 村 市	6,325	6,325	4,000	2,293	32	0	32	11	0	2,299
		100.0	63.2	36.3	0.5	0.0	0.5	0.2	0.0	36.3
広 野 町	838	838	521	312	5	0	5	3	0	313
		100.0	62.2	37.2	0.6	0.0	0.6	0.4	0.0	37.4
檜 葉 町	1,153	1,153	651	495	7	0	7	4	0	498
		100.0	56.5	42.9	0.6	0.0	0.6	0.3	0.0	43.2
富 岡 町	2,302	2,302	1,350	939	13	0	13	8	0	939
		100.0	58.6	40.8	0.6	0.0	0.6	0.3	0.0	40.8
川 内 村	280	280	156	120	4	0	4	1	0	120
		100.0	55.7	42.9	1.4	0.0	1.4	0.4	0.0	42.9
大 熊 町	1,973	1,973	1,140	819	14	0	14	7	0	816
		100.0	57.8	41.5	0.7	0.0	0.7	0.4	0.0	41.4
双 葉 町	949	949	570	376	3	0	3	3	0	375
		100.0	60.1	39.6	0.3	0.0	0.3	0.3	0.0	39.5
葛 尾 村	183	183	116	66	1	0	1	3	0	65
		100.0	63.4	36.1	0.5	0.0	0.5	1.6	0.0	35.5
小計	41,810	41,810	26,373	15,216	221	0	219	232	1	15,140
		100.0	63.1	36.4	0.5	0.0	0.5	0.6	0.0	36.2

- 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が100%にならない場合がある。
- 対象者等については、重複の精査等を行っているため、既出の報告者数と異なっている。
- 対象者のうち、在籍している学校で検査を受診した方などについては一部、学校等の所在市町村に含め集計していたが、震災時市町村に再集計した。

	受診者 (人) ア	結果確定数 (人) イ 進捗状況 イ/ア (%)	判定区分別人数(人)				結節(人)		のう胞(人)	
			判定区分別割合(%)				結節の割合(%)		のう胞の割合(%)	
			A		B	C	5.1mm 以上	5.0mm 以下	20.1mm 以上	20.0mm 以下
			A1	A2						
福島市	47,307	47,307	26,962	20,062	283	0	276	196	3	20,079
		100.0	57.0	42.4	0.6	0.0	0.6	0.4	0.0	42.4
二本松市	8,857	8,857	5,198	3,602	56	1	56	46	1	3,605
		100.0	58.7	40.7	0.6	0.0	0.6	0.5	0.0	40.7
本宮市	5,234	5,234	2,955	2,250	29	0	27	25	1	2,254
		100.0	56.5	43.0	0.6	0.0	0.5	0.5	0.0	43.1
大玉村	1,373	1,373	816	550	7	0	7	8	0	550
		100.0	59.4	40.1	0.5	0.0	0.5	0.6	0.0	40.1
郡山市	54,063	54,041	27,915	25,668	458	0	454	332	3	25,751
		100.0	51.7	47.5	0.8	0.0	0.8	0.6	0.0	47.7
桑折町	1,874	1,874	1,025	835	14	0	14	9	0	836
		100.0	54.7	44.6	0.7	0.0	0.7	0.5	0.0	44.6
国見町	1,437	1,437	763	659	15	0	14	9	1	663
		100.0	53.1	45.9	1.0	0.0	1.0	0.6	0.1	46.1
天栄村	878	878	528	343	7	0	7	4	0	348
		100.0	60.1	39.1	0.8	0.0	0.8	0.5	0.0	39.6
白河市	10,811	10,811	6,111	4,639	61	0	61	54	0	4,636
		100.0	56.5	42.9	0.6	0.0	0.6	0.5	0.0	42.9
西郷村	3,618	3,618	2,085	1,503	30	0	30	21	0	1,503
		100.0	57.6	41.5	0.8	0.0	0.8	0.6	0.0	41.5
泉崎村	1,157	1,157	524	628	5	0	5	11	0	624
		100.0	45.3	54.3	0.4	0.0	0.4	1.0	0.0	53.9
三春町	2,730	2,730	1,301	1,407	22	0	22	15	0	1,410
		100.0	47.7	51.5	0.8	0.0	0.8	0.5	0.0	51.6
小計	139,339	139,317	76,183	62,146	987	1	973	730	9	62,259
		100.0	54.7	44.6	0.7	0.0	0.7	0.5	0.0	44.7

	受診者 (人) ア	結果確定数 (人) イ 進捗状況 イ/ア (%)	判定区分別人数(人)				結節(人)		のう胞(人)	
			判定区分別割合(%)				結節の割合(%)		のう胞の割合(%)	
			A		B	C	5.1mm 以上	5.0mm 以下	20.1mm 以上	20.0mm 以下
			A1	A2						
いわき市 ※1	48,810	48,152	21,221	26,495	436	0	435	282	1	26,603
		98.7	44.1	55.0	0.9	0.0	0.9	0.6	0.0	55.2
須賀川市	12,018	11,777	5,368	6,306	103	0	103	51	0	6,341
		98.0	45.6	53.5	0.9	0.0	0.9	0.4	0.0	53.8
相馬市	5,088	5,083	2,415	2,622	46	0	46	45	0	2,633
		99.9	47.5	51.6	0.9	0.0	0.9	0.9	0.0	51.8
鏡石町	2,021	1,954	922	1,022	10	0	10	8	0	1,023
		96.7	47.2	52.3	0.5	0.0	0.5	0.4	0.0	52.4
新地町	1,114	1,110	505	598	7	0	7	5	0	602
		99.6	45.5	53.9	0.6	0.0	0.6	0.5	0.0	54.2
中島村	830	801	377	422	2	0	2	8	0	420
		96.5	47.1	52.7	0.2	0.0	0.2	1.0	0.0	52.4
矢吹町	2,555	2,462	1,047	1,398	17	0	17	8	0	1,406
		96.4	42.5	56.8	0.7	0.0	0.7	0.3	0.0	57.1
石川町	2,145	2,084	953	1,120	11	0	11	15	0	1,120
		97.2	45.7	53.7	0.5	0.0	0.5	0.7	0.0	53.7
矢祭町	793	785	320	462	3	0	3	4	0	459
		99.0	40.8	58.9	0.4	0.0	0.4	0.5	0.0	58.5
浅川町	1,089	1,070	461	597	12	0	12	10	0	603
		98.3	43.1	55.8	1.1	0.0	1.1	0.9	0.0	56.4
平田村	864	831	376	446	9	0	9	2	0	452
		96.2	45.2	53.7	1.1	0.0	1.1	0.2	0.0	54.4
棚倉町	2,314	2,269	1,001	1,246	22	0	22	11	0	1,254
		98.1	44.1	54.9	1.0	0.0	1.0	0.5	0.0	55.3
塙町	1,246	1,220	497	715	8	0	8	9	0	718
		97.9	40.7	58.6	0.7	0.0	0.7	0.7	0.0	58.9
鮫川村	521	508	237	268	3	0	3	4	0	268
		97.5	46.7	52.8	0.6	0.0	0.6	0.8	0.0	52.8
小野町	1,433	1,355	526	815	14	0	14	13	0	817
		94.6	38.8	60.1	1.0	0.0	1.0	1.0	0.0	60.3
玉川村	1,011	988	440	538	10	0	10	6	0	542
		97.7	44.5	54.5	1.0	0.0	1.0	0.6	0.0	54.9
古殿町	816	793	383	404	6	0	6	5	0	408
		97.2	48.3	50.9	0.8	0.0	0.8	0.6	0.0	51.5

※1 いわき市には平成24年度に実施した久之浜等の地区も含む。

	受診者 (人) ア	結果確定数 (人) イ 進捗状況 イ/ア (%)	判定区分別人数(人)				結節(人)		のう胞(人)	
			判定区分別割合(%)				結節の割合(%)		のう胞の割合(%)	
			A		B	C	5.1mm 以上	5.0mm 以下	20.1mm 以上	20.0mm 以下
			A1	A2						
檜 枝 岐 村	61	61	25	36	0	0	0	3	0	34
		100.0	41.0	59.0	0.0	0.0	0.0	4.9	0.0	55.7
南 会 津 町	1,822	1,812	741	1,055	16	0	16	13	0	1,057
		99.5	40.9	58.2	0.9	0.0	0.9	0.7	0.0	58.3
金 山 町	137	137	64	73	0	0	0	1	0	73
		100.0	46.7	53.3	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	53.3
昭 和 村	101	101	56	45	0	0	0	0	0	45
		100.0	55.4	44.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	44.6
三 島 町	129	129	38	90	1	0	1	0	0	91
		100.0	29.5	69.8	0.8	0.0	0.8	0.0	0.0	70.5
下 郷 町	694	691	318	363	10	0	10	4	0	366
		99.6	46.0	52.5	1.4	0.0	1.4	0.6	0.0	53.0
喜 多 方 市	5,740	5,728	2,277	3,405	46	0	46	42	0	3,412
		99.8	39.8	59.4	0.8	0.0	0.8	0.7	0.0	59.6
西 会 津 町	640	640	245	390	5	0	5	5	0	392
		100.0	38.3	60.9	0.8	0.0	0.8	0.8	0.0	61.3
只 見 町	494	494	202	285	7	0	7	3	0	287
		100.0	40.9	57.7	1.4	0.0	1.4	0.6	0.0	58.1
猪 苗 代 町	1,908	1,882	782	1,087	13	0	13	13	0	1,088
		98.6	41.6	57.8	0.7	0.0	0.7	0.7	0.0	57.8
磐 梯 町	414	414	168	242	4	0	4	2	0	244
		100.0	40.6	58.5	1.0	0.0	1.0	0.5	0.0	58.9
北 塩 原 村	388	383	160	222	1	0	1	3	0	222
		98.7	41.8	58.0	0.3	0.0	0.3	0.8	0.0	58.0
会 津 美 里 町	2,551	2,551	1,061	1,464	26	0	26	17	0	1,476
		100.0	41.6	57.4	1.0	0.0	1.0	0.7	0.0	57.9
会 津 坂 下 町	2,082	2,081	843	1,213	25	0	25	9	0	1,223
		100.0	40.5	58.3	1.2	0.0	1.2	0.4	0.0	58.8
柳 津 町	376	376	178	196	2	0	2	0	0	198
		100.0	47.3	52.1	0.5	0.0	0.5	0.0	0.0	52.7
会 津 若 松 市	14,715	14,690	6,068	8,462	160	0	159	115	1	8,510
		99.8	41.3	57.6	1.1	0.0	1.1	0.8	0.0	57.9
湯 川 村	508	507	186	314	7	0	7	2	0	317
		99.8	36.7	61.9	1.4	0.0	1.4	0.4	0.0	62.5
小計	117,428	115,919	50,461	64,416	1,042	0	1,040	718	2	64,704
		98.7	43.5	55.6	0.9	0.0	0.9	0.6	0.0	55.8
合計	298,577	297,046	153,017	141,778	2,250	1	2,232	1,680	12	142,103
		99.5	51.5	47.7	0.8	0.0	0.8	0.6	0.0	47.8

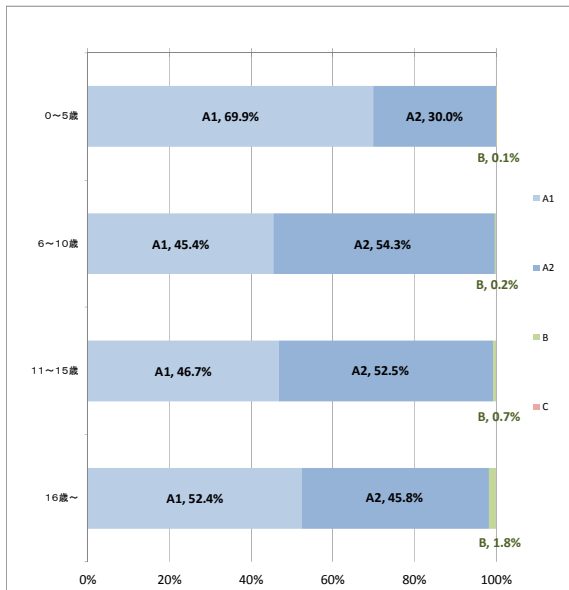
資料 5

1 検査結果確定者の年齢及び性別

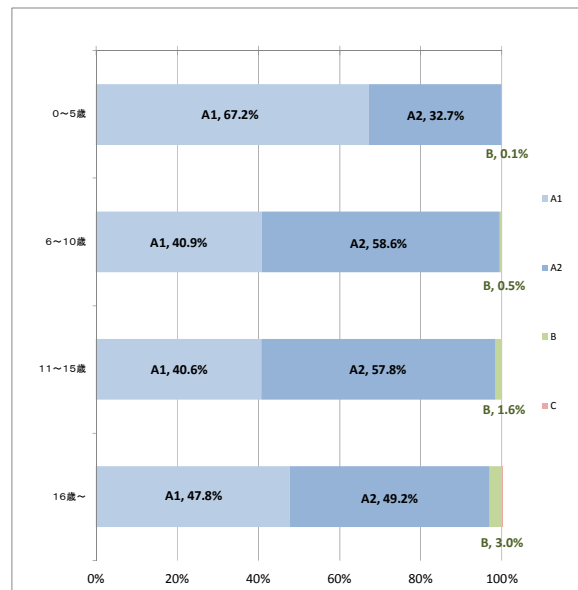
(単位 人)
平成26年12月31日現在

判定・性別 年齢区分	A						B			C			合計		
	A1			A2			男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
	男性	女性	計	男性	女性	計									
0～5歳	31,054	28,323	59,377	13,339	13,791	27,130	41	57	98	0	0	0	44,434	42,171	86,605
6～10歳	21,420	18,303	39,723	25,594	26,192	51,786	116	236	352	0	0	0	47,130	44,731	91,861
11～15歳	19,965	17,128	37,093	22,440	24,371	46,811	319	655	974	0	0	0	42,724	42,154	84,878
16歳～18歳	8,212	8,612	16,824	7,179	8,872	16,051	282	544	826	0	1	1	15,673	18,029	33,702
合計	80,651	72,366	153,017	68,552	73,226	141,778	758	1,492	2,250	0	1	1	149,961	147,085	297,046

年齢階層別判定区分の分布【男性】



年齢階層別判定区分の分布【女性】

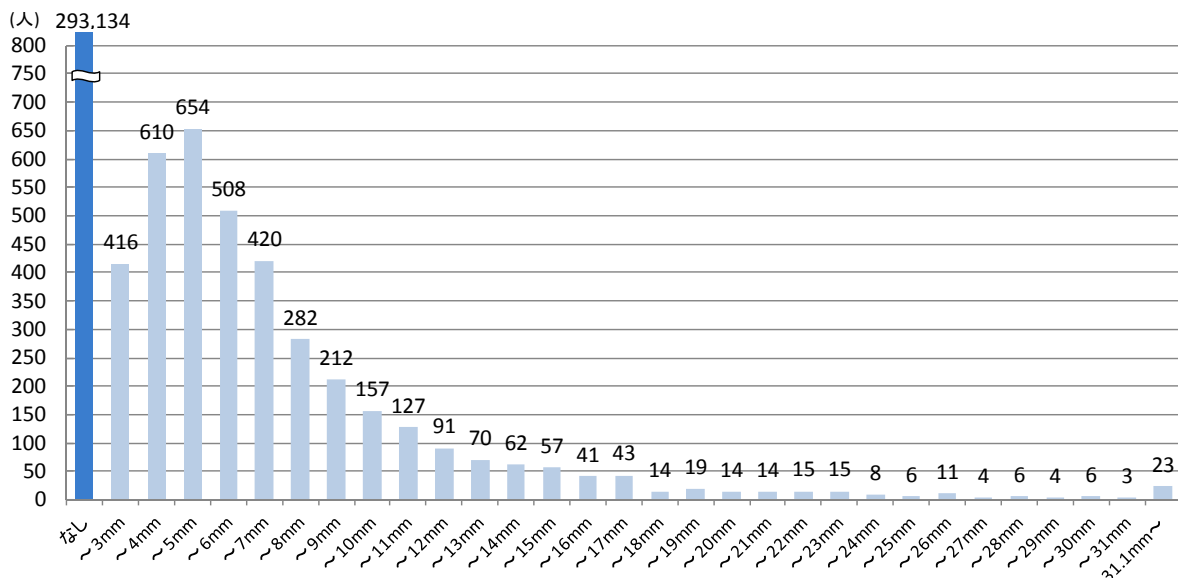
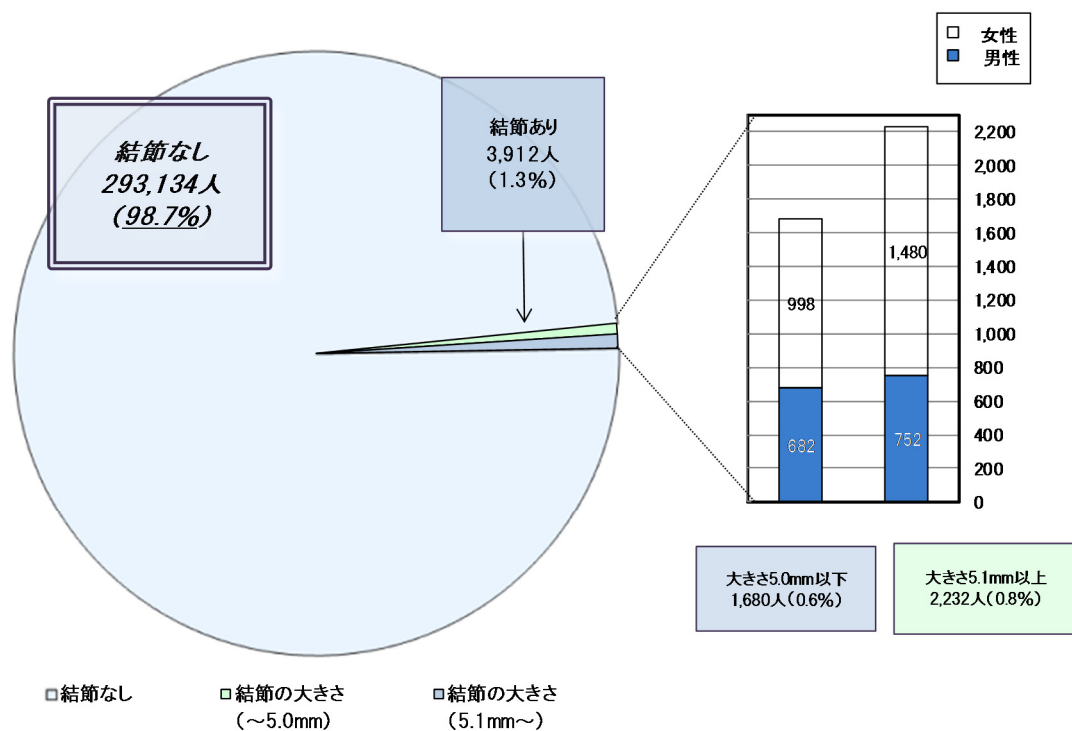


- 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が100%にならない場合がある。
- 年齢は平成23年3月11日時点のもの。

2 結節の有無及び大きさ

(単位 人)
平成26年12月31日現在

結節の有無・大きさ	全体			判定区分	割合
	男	女			
なし	293,134	148,527	144,607	A1	98.7%
～3.0mm	416	188	228	A2	0.6%
3.1～5.0mm	1,264	494	770		
5.1～10.0mm	1,579	565	1,014	B	0.8%
10.1～15.0mm	407	115	292		
15.1～20.0mm	131	39	92		
20.1～25.0mm	58	17	41		
25.1mm～	57	16	41		
計	297,046	149,961	147,085		

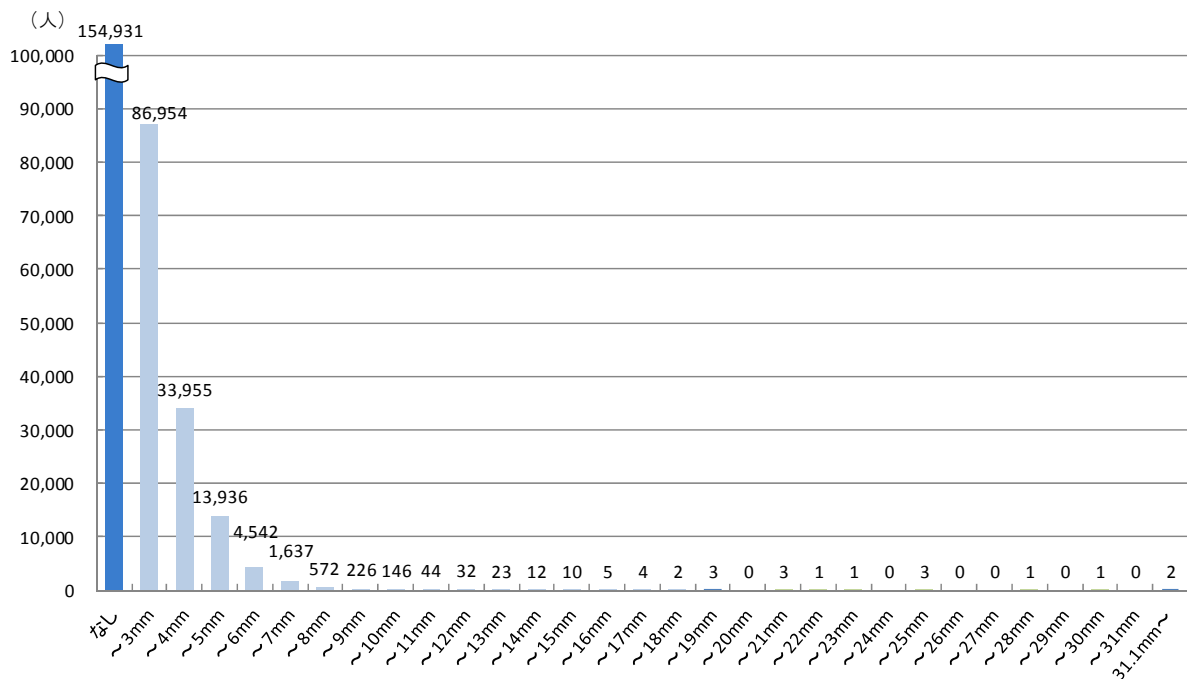
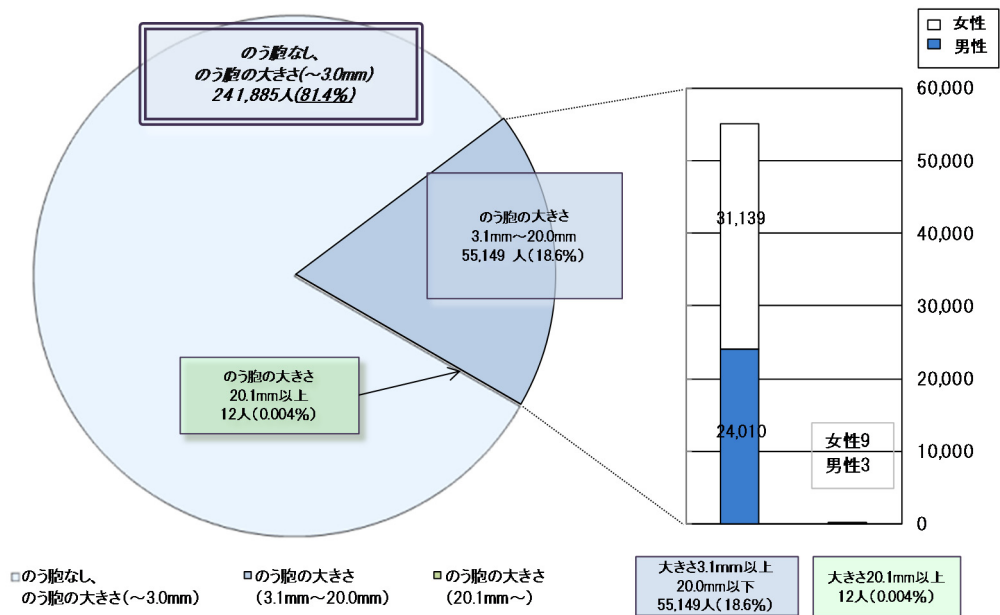


3 のう胞の有無及び大きさ

(単位 人)

平成26年12月31日現在

のう胞の有無・大きさ	全体			判定区分	割合
	男性	女性			
なし	154,931	81,389	73,542	A1	81.4%
～3.0mm	86,954	44,559	42,395	A2	
3.1～5.0mm	47,891	21,444	26,447		
5.1～10.0mm	7,123	2,524	4,599		
10.1～15.0mm	121	41	80		
15.1～20.0mm	14	1	13	B	0.004%
20.1～25.0mm	8	1	7		
25.1mm～	4	2	2		
計	297,046	149,961	147,085		



資料 6

市町村別二次検査実施状況

甲状腺検査(二次検査)実施状況 平成26年12月31日現在

市町村名	一次検査 受診者数 (人) ア	二次検査 対象者数 (人) イ 率 イ/ア(%)	計 ウ 受診率 ウ/イ(%)	二次検査受診者数(人)				結果確定数(人)					
				ウのうち 0-5歳 エ 率 エ/ウ(%)	ウのうち 6-10歳 オ 率 オ/ウ(%)	ウのうち 11-15歳 カ 率 カ/ウ(%)	ウのうち 16-18歳 キ 率 キ/ウ(%)	計 ク※1 率 ク/ク(%)	次回検査		通常診療等		シ 率 シ/サ(%)
									A1 ケ※2 率 ケ/ク(%)	A2 コ※2 率 コ/ク(%)	サ※3 率 サ/ク(%)	サのうち 細胞診受診者	
平成23年度実施対象市町村													
川俣町	2,221	8	8	0	1	3	4	7	1	0	6	5	
		0.4	100.0	0.0	12.5	37.5	50.0	87.5	14.3	0.0	85.7	83.3	
浪江町	3,249	26	24	1	3	8	12	23	1	4	18	12	
		0.8	92.3	4.2	12.5	33.3	50.0	95.8	4.3	17.4	78.3	66.7	
飯館村	943	6	6	0	2	1	3	6	0	3	3	3	
		0.6	100.0	0.0	33.3	16.7	50.0	100.0	0.0	50.0	50.0	100.0	
南相馬市	10,789	52	48	6	5	16	21	48	4	11	33	19	
		0.5	92.3	12.5	10.4	33.3	43.8	100.0	8.3	22.9	68.8	57.6	
伊達市	10,605	50	45	0	3	16	26	45	4	8	33	23	
		0.5	90.0	0.0	6.7	35.6	57.8	100.0	8.9	17.8	73.3	69.7	
田村市	6,325	32	26	1	3	12	10	26	0	5	21	14	
		0.5	81.3	3.8	11.5	46.2	38.5	100.0	0.0	19.2	80.8	66.7	
広野町	838	5	4	0	1	1	2	4	1	2	1	0	
		0.6	80.0	0.0	25.0	25.0	50.0	100.0	25.0	50.0	25.0	0.0	
楢葉町	1,153	7	6	1	0	1	4	6	0	2	4	2	
		0.6	85.7	16.7	0.0	16.7	66.7	100.0	0.0	33.3	66.7	50.0	
富岡町	2,302	13	12	0	1	5	6	12	0	2	10	7	
		0.6	92.3	0.0	8.3	41.7	50.0	100.0	0.0	16.7	83.3	70.0	
川内村	280	4	4	0	1	0	3	4	0	1	3	2	
		1.4	100.0	0.0	25.0	0.0	75.0	100.0	0.0	25.0	75.0	66.7	
大熊町	1,973	14	13	1	1	6	5	13	1	5	7	2	
		0.7	92.9	7.7	7.7	46.2	38.5	100.0	7.7	38.5	53.8	28.6	
双葉町	949	3	2	0	0	1	1	2	0	0	2	2	
		0.3	66.7	0.0	0.0	50.0	50.0	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0	
葛尾村	183	1	1	0	1	0	0	1	0	1	0	0	
		0.5	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	
小計	41,810	221	199	10	22	70	97	197	12	44	141	91	
		0.5	90.0	5.0	11.1	35.2	48.7	99.0	6.1	22.3	71.6	64.5	
平成24年度県内実施対象市町村													
福島市	47,307	283	271	6	28	106	131	265	12	68	185	94	
		0.6	95.8	2.2	10.3	39.1	48.3	97.8	4.5	25.7	69.8	50.8	
二本松市	8,857	57	54	0	5	27	22	53	3	7	43	24	
		0.6	94.7	0.0	9.3	50.0	40.7	98.1	5.7	13.2	81.1	55.8	
本宮市	5,234	29	29	1	4	14	10	28	0	9	19	7	
		0.6	100.0	3.4	13.8	48.3	34.5	96.6	0.0	32.1	67.9	36.8	
大玉村	1,373	7	7	0	0	4	3	7	0	1	6	4	
		0.5	100.0	0.0	0.0	57.1	42.9	100.0	0.0	14.3	85.7	66.7	
郡山市	54,063	458	415	21	65	172	157	403	24	127	252	99	
		0.8	90.6	5.1	15.7	41.4	37.8	97.1	6.0	31.5	62.5	39.3	
桑折町	1,874	14	13	1	2	3	7	13	0	2	11	3	
		0.7	92.9	7.7	15.4	23.1	53.8	100.0	0.0	15.4	84.6	27.3	
国見町	1,437	15	13	2	2	2	7	13	1	2	10	4	
		1.0	86.7	15.4	15.4	15.4	53.8	100.0	7.7	15.4	76.9	40.0	
天栄村	878	7	6	1	2	1	2	6	1	2	3	0	
		0.8	85.7	16.7	33.3	16.7	33.3	100.0	16.7	33.3	50.0	0.0	
白河市	10,811	61	59	2	10	27	20	59	6	14	39	15	
		0.6	96.7	3.4	16.9	45.8	33.9	100.0	10.2	23.7	66.1	38.5	
西郷村	3,618	30	26	2	6	9	9	26	2	8	16	5	
		0.8	86.7	7.7	23.1	34.6	34.6	100.0	7.7	30.8	61.5	31.3	
泉崎村	1,157	5	5	0	2	0	3	5	1	2	2	1	
		0.4	100.0	0.0	40.0	0.0	60.0	100.0	20.0	40.0	40.0	50.0	
三春町	2,730	22	21	0	1	11	9	21	4	4	13	6	
		0.8	95.5	0.0	4.8	52.4	42.9	100.0	19.0	19.0	61.9	46.2	
小計	139,339	988	919	36	127	376	380	899	54	246	599	262	
		0.7	93.0	3.9	13.8	40.9	41.3	97.8	6.0	27.4	66.6	43.7	

※1 クには血液検査、尿検査及び細胞診実施者のうち、検査結果を通知していない対象者は含まない。

※2 ケ及びコは平成26年4月以降の本格検査において検査を実施する受診対象者。

※3 サは通常の保険診療枠として概ね6か月後または1年後に再診する受診対象者。

- 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が100%にならない場合がある。
- 年齢は平成23年3月11日時点のもの。
- 対象者のうち、在籍している学校で検査を受診した方などについては一部、学校等の所在市町村に含め集計していたが、震災時市町村に再集計した。

甲状腺検査(二次検査)実施状況

平成26年12月31日現在

市町村名	一次検査 受診者数 (人) ア	二次検査 対象者数 (人) イ 率 イ/ア(%)	計 ウ 受診率 ウ/イ(%)	二次検査受診者数(人)				計 ク※1 率 ク/ウ(%)	結果確定数(人)			
				ウのうち 0-5歳 エ 率 エ/ウ(%)	ウのうち 6-10歳 オ 率 オ/ウ(%)	ウのうち 11-15歳 カ 率 カ/ウ(%)	ウのうち 16-18歳 キ 率 キ/ウ(%)		次回検査		通常診療等	
									A1 ケ※2 率 ケ/ク(%)	A2 コ※2 率 コ/ク(%)	サ※3 率 サ/ク(%)	シ 率 シ/サ(%)

平成25年度県内実施対象市町村

いわき市※4	48,810	436	401	21	59	196	125	390	20	124	246	84
		0.9	92.0	5.2	14.7	48.9	31.2	97.3	5.1	31.8	63.1	34.1
須賀川市	12,018	103	98	6	16	52	24	95	7	32	56	12
		0.9	95.1	6.1	16.3	53.1	24.5	96.9	7.4	33.7	58.9	21.4
相馬市	5,088	46	42	3	9	19	11	41	3	16	22	6
		0.9	91.3	7.1	21.4	45.2	26.2	97.6	7.3	39.0	53.7	27.3
鏡石町	2,021	10	8	0	4	3	1	8	0	1	7	1
		0.5	80.0	0.0	50.0	37.5	12.5	100.0	0.0	12.5	87.5	14.3
新地町	1,114	7	7	0	3	3	1	6	0	0	6	3
		0.6	100.0	0.0	42.9	42.9	14.3	85.7	0.0	0.0	100.0	50.0
中島村	830	2	2	0	0	1	1	2	0	0	2	1
		0.2	100.0	0.0	0.0	50.0	50.0	100.0	0.0	0.0	100.0	50.0
矢吹町	2,555	17	13	0	2	6	5	12	0	3	9	1
		0.7	76.5	0.0	15.4	46.2	38.5	92.3	0.0	25.0	75.0	11.1
石川町	2,145	11	10	0	4	4	2	10	0	1	9	5
		0.5	90.9	0.0	40.0	40.0	20.0	100.0	0.0	10.0	90.0	55.6
矢祭町	793	3	2	0	0	1	1	2	0	0	2	0
		0.4	66.7	0.0	0.0	50.0	50.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0
浅川町	1,089	12	11	1	1	6	3	11	0	3	8	2
		1.1	91.7	9.1	9.1	54.5	27.3	100.0	0.0	27.3	72.7	25.0
平田村	864	9	9	0	4	3	2	8	1	1	6	1
		1.0	100.0	0.0	44.4	33.3	22.2	88.9	12.5	12.5	75.0	16.7
棚倉町	2,314	22	22	2	5	9	6	20	2	2	16	6
		1.0	100.0	9.1	22.7	40.9	27.3	90.9	10.0	10.0	80.0	37.5
塙町	1,246	8	7	0	1	3	3	5	0	2	3	0
		0.6	87.5	0.0	14.3	42.9	42.9	71.4	0.0	40.0	60.0	0.0
鮫川村	521	3	1	0	0	0	1	1	0	0	1	0
		0.6	33.3	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0
小野町	1,433	14	13	1	2	6	4	13	1	4	8	0
		1.0	92.9	7.7	15.4	46.2	30.8	100.0	7.7	30.8	61.5	0.0
玉川村	1,011	10	8	1	2	2	3	8	0	2	6	1
		1.0	80.0	12.5	25.0	25.0	37.5	100.0	0.0	25.0	75.0	16.7
古殿町	816	6	6	0	1	4	1	6	0	2	4	1
		0.7	100.0	0.0	16.7	66.7	16.7	100.0	0.0	33.3	66.7	25.0
檜枝岐村	61	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
南会津町	1,822	16	15	0	7	7	1	13	1	3	9	2
		0.9	93.8	0.0	46.7	46.7	6.7	86.7	7.7	23.1	69.2	22.2
金山町	137	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
昭和村	101	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
三島町	129	1	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0
		0.8	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0
下郷町	694	10	9	0	1	5	3	9	0	3	6	2
		1.4	90.0	0.0	11.1	55.6	33.3	100.0	0.0	33.3	66.7	33.3
喜多方市	5,740	46	40	1	11	17	11	40	2	11	27	11
		0.8	87.0	2.5	27.5	42.5	27.5	100.0	5.0	27.5	67.5	40.7
西会津町	640	5	4	0	2	1	1	2	0	0	2	0
		0.8	80.0	0.0	50.0	25.0	25.0	50.0	0.0	0.0	100.0	0.0
只見町	494	7	6	0	3	3	0	6	0	2	4	1
		1.4	85.7	0.0	50.0	50.0	0.0	100.0	0.0	33.3	66.7	25.0
猪苗代町	1,908	13	13	1	1	8	3	13	2	3	8	1
		0.7	100.0	7.7	7.7	61.5	23.1	100.0	15.4	23.1	61.5	12.5
磐梯町	414	4	3	1	0	1	1	3	1	0	2	0
		1.0	75.0	33.3	0.0	33.3	33.3	100.0	33.3	0.0	66.7	0.0
北塩原村	388	1	1	1	0	0	0	1	0	1	0	0
		0.3	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
会津美里町	2,551	26	23	0	4	12	7	22	2	9	11	3
		1.0	88.5	0.0	17.4	52.2	30.4	95.7	9.1	40.9	50.0	27.3
会津坂下町	2,082	25	23	3	4	9	7	23	0	4	19	4
		1.2	92.0	13.0	17.4	39.1	30.4	100.0	0.0	17.4	82.6	21.1
柳津町	376	2	2	0	0	2	0	2	0	1	1	0
		0.5	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	50.0	50.0	0.0
会津若松市	14,715	160	142	6	31	77	28	134	8	44	82	21
		1.1	88.8	4.2	21.8	54.2	19.7	94.4	6.0	32.8	61.2	25.6
湯川村	508	7	7	0	1	3	3	7	1	0	6	1
		1.4	100.0	0.0	14.3	42.9	42.9	100.0	14.3	0.0	85.7	16.7
小計	117,428	1,042	949	48	179	463	259	914	51	274	589	170
		0.9	91.1	5.1	18.9	48.8	27.3	96.3	5.6	30.0	64.4	28.9

平成23～25年度実施対象市町村合計

合計	298,577	2,251	2,067	94	328	909	736	2,010	117	564	1,329	523
		0.8	91.8	4.5	15.9	44.0	35.6	97.2	5.8	28.1	66.1	39.4

※4 いわき市には平成24年度に実施した久之浜等の地区も含む。

調査概要

1. 目的

子どもたちの健康を長期に見守るために、現時点での甲状腺の状態を把握するための1回目の検査（先行検査）に引き続き、甲状腺の状態を継続して確認するための検査（本格検査）を実施する。

2. 対象者

先行検査における対象者（平成4年4月2日から平成23年4月1日までに生まれた福島県民）に加え、本格検査では平成23年4月2日から平成24年4月1日までに生まれた福島県民にまで拡大して検査を実施する。

3. 実施期間

平成26年4月2日から検査を開始し、平成26年度及び平成27年度の2か年で検査を実施する。

その後は、対象者が20歳までは2年ごと、それ以降は5年ごとに検査を実施し、長期にわたり検査を実施する。

4. 実施機関

福島県から委託を受けた福島県立医科大学が、福島県内外の医療機関等と連携して実施している。

一次検査については、対象者の利便性を考慮し、県内各地の医療機関でも検査が受診できるよう調整を進めており、平成26年12月31日現在、協定を締結した11検査実施機関において検査が可能となっている。

また、福島県外の検査実施機関については、平成26年12月31日現在、全都道府県計92の検査実施機関と協定を締結している。

二次検査については、県内では平成25年7月から郡山市及びいわき市の2か所、平成26年8月からは会津若松市の1か所の検査実施機関において実施しており、県外でも平成25年11月から検査を開始し、平成26年12月31日現在、26か所の検査実施機関において検査が可能となっている。

5. 検査方法

（1）一次検査

超音波画像診断装置により甲状腺の超音波検査を実施する。

なお、検査の結果は、以下の基準により複数の専門医により判定する。

（ ） A判定：A1、A2判定の場合は次回（平成28年度以降）の検査まで経過観察としている。

（A1）結節やのう胞を認めなかった場合。

（A2）5.0 mm以下の結節や20.0 mm以下ののう胞を認めた場合。

（ ） B判定：B判定の場合は二次検査を実施している。

5.1 mm以上の結節や20.1 mm以上ののう胞を認めた場合。

なお、A2の判定内容であっても、甲状腺の状態等から二次検査を要すると

判断した方については、B判定としている。

() C判定：C判定の場合は二次検査を実施している。

甲状腺の状態等から判断して、直ちに二次検査を要する場合。

(2) 二次検査

一次検査の結果、B判定またはC判定となった場合は、二次検査の対象となる。二次検査では、詳細な超音波検査、血液検査及び尿検査を行い、必要に応じて穿刺吸引細胞診を実施する。早期に診察が必要と判断した方については優先的に二次検査を実施する。

(3) 検査の流れ

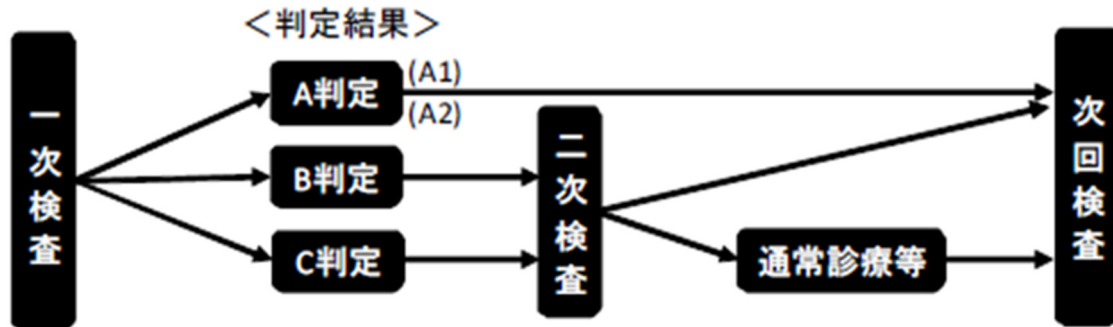


図1.検査の流れ

6. 実施対象年度別市町村

平成26年度及び平成27年度の各実施対象市町村は次のとおり。



□ 平成26年度一次検査実施市町村（25市町村）

■ 平成27年度一次検査実施市町村（34市町村）

図2.実施対象年度別市町村

調査結果概要（平成 26 年 12 月 31 日現在）

1. 一次検査及び二次検査結果

(1) 一次検査

平成 26 年 4 月 2 日から検査を開始し、今年度は 25 市町村の約 220 千人を対象として、12 月 31 日現在 106,068 人（48.6%）の検査を実施している。^{1,2}

そのうち、75,311 人（71.0%）の受診者について検査結果が確定し、結果通知を発送している。³

検査結果は A 判定（表 1 の A1 及び A2 判定）の方が 74,700 人（99.2%）、B 判定の方が 611 人（0.8%）、C 判定の方は 0 人であった。

また、今年度は対象者への受診勧奨を図るため、大学生を対象とした大学での検査や、平日に都合のつかない方のために休日検査を試行的に実施している。

なお、受診者やその保護者の方から、検査を実施した結果について医師からの説明を受けたいという要望が多かったことから、当日の検査内容についての説明も試行的に実施している。

表1. 一次検査進捗状況

平成26年12月31日現在

	対象者数 (人) ア	受診者数(人)		判定率 (%) ウ (ウ/イ)	結果判定数(人)			
		受診率 (%) イ (イ/ア)	うち県外 受診		判定区分別内訳(割合(%))			
					A		二次検査対象者	
					A1 エ(エ/ウ)	A2 オ(オ/ウ)	B カ(カ/ウ)	C キ(キ/ウ)
平成26年度 実施対象市町村計	216,203	103,874 (48.0)	5,360	74,847 (72.1)	31,622 (42.2)	42,617 (56.9)	608 (0.8)	0 (0.0)
平成27年度 実施対象市町村計	2,194	2,194 (100.0)	4	464 (21.1)	167 (36.0)	294 (63.4)	3 (0.6)	0 (0.0)
合計	218,397	106,068 (48.6)	5,364	75,311 (71.0)	31,789 (42.2)	42,911 (57.0)	611 (0.8)	0 (0.0)

表2. 結節・のう胞の人数・割合

平成26年12月31日現在

	結果確定数(人) ア	アに対する結節・のう胞の人数(割合(%))			
		結節		のう胞	
		5.1mm以上 イ (イ/ア)	5.0mm以下 ウ (ウ/ア)	20.1mm以上 エ (エ/ア)	20.0mm以下 オ (オ/ア)
平成26年度 実施対象市町村計	74,847	606 (0.8)	472 (0.6)	1 (0.0)	42,813 (57.2)
平成27年度 実施対象市町村計	464	3 (0.6)	3 (0.6)	0 (0.0)	293 (63.1)
合計	75,311	609 (0.8)	475 (0.6)	1 (0.0)	43,106 (57.2)

¹ 市町村別受診状況は、資料 1 のとおり。

² 本県以外の都道府県別受診状況は、資料 2 のとおり。

³ 市町村別結果状況は、資料 3 のとおり。

小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が 100%にならない場合がある。

対象者等については、重複の精査等を行っているため、既出の報告者数と異なっている。

なお、平成 27 年度実施対象市町村については、転居等により平成 26 年度実施対象市町村で受診した方を集計している。

(2) 先行検査結果との比較

本格検査でA判定(A1及びA2判定)と判断された74,700人のうち、先行検査でA判定(A1及びA2判定)だった方が69,948人(93.6%)となっている。

また、本格検査でB判定と判断された611人のうち先行検査でA判定(A1及びA2判定)だった方が441人(72.2%)となっている。

表3.先行検査から本格検査への結果推移

平成26年12月31日現在

		本格検査 結果確定数 注1 ア	先行検査結果内訳 注2				
			A		B エ (エ/ア)	C オ (オ/ア)	受診なし カ (カ/ア)
			A1 イ (イ/ア)	A2 ウ (ウ/ア)			
本格 検査 結果	A1	31,789 (100.0)	26,242 (82.6)	2,500 (7.9)	24 (0.1)	0 (0.0)	3,023 (9.5)
	A2	42,911 (100.0)	15,349 (35.8)	25,857 (60.3)	90 (0.2)	0 (0.0)	1,615 (3.8)
	B	611 (100.0)	160 (26.2)	281 (46.0)	147 (24.1)	0 (0.0)	23 (3.8)
	C	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	合計	75,311 (100.0)	41,751 (55.4)	28,638 (38.0)	261 (0.3)	0 (0.0)	4,661 (6.2)

注1 上段は本格検査結果確定数(人)、下段は割合(%)

注2 上段は本格検査結果確定者に対する先行検査結果数(人)、下段は本格検査結果に占める割合(%)

(3) 二次検査

平成26年6月からは本格検査対象者についても二次検査を実施しており、対象者611人のうち377人(61.7%)が受診し、そのうち262人(69.5%)が二次検査を終了している。

4

その262人のうち、94人(35.9%)は一次検査基準でA1、A2範囲内であることが確認され、次回検査となった。

一方、168人(64.1%)は、概ね6か月後または1年後に通常診療(保険診療)となる方等であった。

二次検査対象者については、サポートチームを立ち上げ、心配や不安に対する、こころのケアサポートに努め、「WEB相談」による質問・相談を受け付けるなどの対応も行っている。

また、保険診療移行後についても同様の対応を継続している。

なお、本格検査開始以降、平成26年12月31日現在で、289人のサポートをしており、性別は男性98人、女性191人であった。この方々にのべ431回の相談対応等をしており、その内訳は初回受診時270回(62.6%)、2回目以降受診時133回(30.9%) (うち穿刺吸引細胞診時24回(5.6%)、インフォームド・コンセント時6回(1.4%)、保険診療移行後のフォロー(術前術後含む)22回(5.1%)であった。

表4. 二次検査進捗状況

平成26年12月31日現在

	対象者数 (人) ア	受診者数(人) イ (イ/ア) 受診率 (%)	確定率 (%) ウ (ウ/イ)	結果確定数(人)			
				次回検査		通常診療等	
				A1 エ (エ/ウ)	A2 オ (オ/ウ)	カ (カ/ウ)	うち細胞診受診者 キ (キ/カ)
平成26年度 実施対象市町村計	608	375 (61.7)	261 (69.6)	16 (6.1)	77 (29.5)	168 (64.4)	22 (13.1)
平成27年度 実施対象市町村計	3	2 (66.7)	1 (50.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
合計	611	377 (61.7)	262 (69.5)	16 (6.1)	78 (29.8)	168 (64.1)	22 (13.1)

4 市町村別実施状況は資料4のとおり。

次回検査は一次検査基準で A1、A2 の範囲内であることが確認された方(甲状腺に疾病のある方を含む)。

通常診療等は概ね 6 か月後または 1 年後に経過観察(保険診療)する方及び A2 基準値を超える等の方。

2 . 穿刺吸引細胞診等結果概要

(1) 細胞診等結果

穿刺吸引細胞診を行った方のうち、8 人が「悪性ないし悪性疑い」の判定となった。

8 人の性別は男性 4 人、女性 4 人であった。また、二次検査時点での年齢は 10 歳から 20 歳(平均年齢は 15.6±3.4 歳)腫瘍の大きさ 6.0mm から 17.3mm(平均腫瘍径は 10.2±3.9mm)であった。また、穿刺吸引細胞診の結果、「悪性ないし悪性疑い」とならなかった方は、概ね 6 か月後または 1 年後に通常診療(保険診療)となる方等であった。

なお、8 人の先行検査の結果は、A 判定が 8 人(A1 が 5 人、A2 が 3 人)であった。

表 5. 平成 26 年度実施対象市町村細胞診結果(平均年齢と平均腫瘍径の()内は範囲を示す)

平成 26 年度実施対象市町村	
・悪性ないし悪性疑い	8 人(手術実施 1 人：乳頭癌 1 人)
・男性：女性	4 人：4 人
・平均年齢	15.6±3.4 歳 (10-20 歳) 震災当時 12.1±3.4 歳 (6-17 歳)
・平均腫瘍径	10.2±3.9 mm (6.0-17.3 mm)

(2) 細胞診等で悪性ないし悪性疑いであった 8 人の年齢、性分布

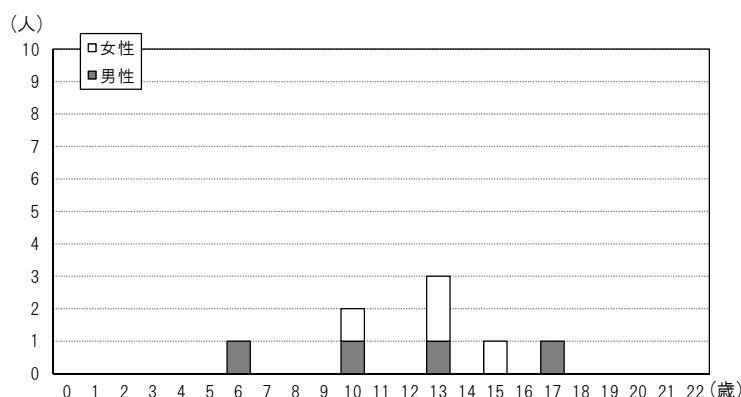


図 3. 平成 23 年 3 月 11 日時点の年齢による分布

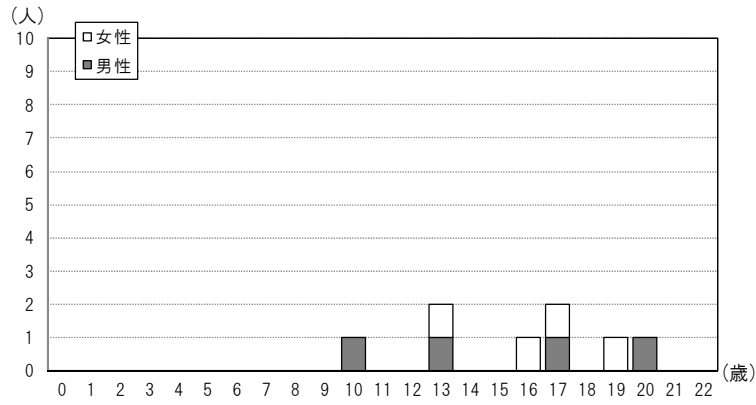


図4. 二次検査時点の年齢による分布

(3) 細胞診等による悪性ないし悪性疑い8人の基本調査結果

8人のうち基本調査問診票を提出した方は6人(75.0%)で、結果が通知された方は6人であった。

このうち1mSv未満の方は2人で、最大実効線量は2.1mSvであった。

今後も、引き続き問診票の意義や重要性を説明し提出していただくよう働きかけていく。

表6. 基本調査提出者の実効線量推計内訳(人) 平成26年12月31日現在

実効線量(mSv)	男女別	震災時年齢(歳)				合計
		0~5	6~10	11~15	16~18	
~0.5未満	男性	0	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0	0
~1.0未満	男性	0	1	0	0	1
	女性	0	0	1	0	1
~1.5未満	男性	0	0	1	1	2
	女性	0	1	0	0	1
~2.0未満	男性	0	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0	0
~2.5未満	男性	0	1	0	0	1
	女性	0	0	0	0	0
合計	男性	0	2	1	1	4
	女性	0	1	1	0	2

推計値は外部被ばく実効線量を推計したものの。

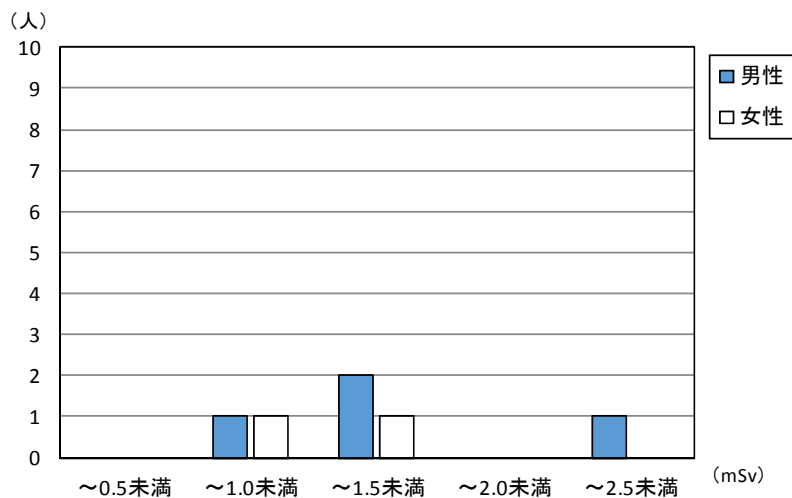


図5. 基本調査提出者の実効線量推計内訳

(4) 血液検査及び尿中ヨウ素 (平成 26 年 12 月 31 日現在)

表7. 血液データ 平均±SD (異常値の割合)

	FT4 注3 (ng/dL)	FT3 注4 (pg/mL)	TSH 注5 (μ IU/mL)	Tg 注6 (ng/mL)	TgAb 注7 (IU/mL)	TPOAb 注8 (IU/mL)
基準値	0.95~1.74	2.13~4.07 注9	0.340~3.880	32.7 以下	28.0 未満	16.0 未満
悪性ないし悪性疑い8人	1.2 ± 0.1 (0.0%)	3.6 ± 0.5 (0.0%)	1.6 ± 1.2 (0.0%)	36.7 ± 50.5 (25.0%)	— (12.5%)	— (12.5%)
その他253人	1.2 ± 0.2 (7.5%)	3.6 ± 0.5 (6.3%)	1.4 ± 1.0 (9.1%)	22.8 ± 45.4 (11.5%)	— (10.7%)	— (11.1%)

表8. 尿中ヨウ素データ

(μ g/day)

	最小値	25%値	中央値	75%値	最大値
悪性ないし悪性疑い8人	61	126.25	165.5	386	690
その他251人	38	120	195	369	11,800

注 3 FT4 (遊離サイロキシシン) …ヨードの数が 4 つの甲状腺ホルモン。甲状腺中毒症では高値 (代表的疾患: バセドウ病)、甲状腺機能低下症では低値 (代表的疾患: 橋本病) になることが多い。

注 4 FT3 (遊離トリヨードサイロニン) …ヨードの数が 3 つの甲状腺ホルモン。甲状腺中毒症では高値 (代表的疾患: バセドウ病)、甲状腺機能低下症では低値 (代表的疾患: 橋本病) になることが多い。

注 5 TSH (甲状腺刺激ホルモン) …脳の下垂体から出ているホルモンで甲状腺へ甲状腺ホルモンを出すよう命令する。

橋本病では高値、バセドウ病では低値になることが多い。

注 6 Tg (サイログロブリン) …甲状腺ホルモンになる直前の物質。甲状腺内に多量に存在する。甲状腺が破壊されたり、腫瘍が Tg を産生していたりする場合に高値になることが多い。

注 7 TgAb (抗サイログロブリン抗体) …サイログロブリンに対する自己抗体。橋本病やバセドウ病で高値になることが多い。

注 8 TPOAb (抗甲状腺ペルオキシダーゼ抗体) …ペルオキシダーゼという酵素に対しての自己抗体。橋本病やバセドウ病で高値。

注 9 基準値は年齢ごとに異なる。

(5) 市町村別二次検査結果(平成26年12月31日現在)

二次検査における悪性ないし悪性疑いの割合は、平成26年度実施対象市町村(国が指定した避難区域等の13市町村及び県北地方など12市町村)が0.01%、平成27年度実施対象市町村(いわき市、県南地方、会津地方などの34市町村)で0.00%となっている。

表9. 実施対象年度別市町村結果

平成26年度実施対象市町村

	一次検査受診者 (人) ア	二次検査対象者 (人) イ	二次検査対象者 の割合(%) イ/ア	二次検査受診者 (人)	悪性ないし悪性 疑い(人) ウ	悪性ないし悪性 疑いの割合(%) ウ/ア
川俣町	1,675	20	1.2	17	0	0.00
浪江町	1,902	19	1.0	13	1	0.05
飯舘村	693	11	1.6	8	0	0.00
南相馬市	7,442	57	0.8	44	0	0.00
伊達市	8,725	77	0.9	58	2	0.02
田村市	4,604	35	0.8	26	2	0.04
広野町	487	7	1.4	7	0	0.00
楢葉町	710	4	0.6	3	0	0.00
富岡町	1,278	14	1.1	11	0	0.00
川内村	162	0	0.0	0	0	0.00
大熊町	1,261	8	0.6	5	1	0.08
双葉町	458	2	0.4	0	0	0.00
葛尾村	100	1	1.0	1	0	0.00
福島市	40,210	308	0.8	171	2	0.00
二本松市	7,405	25	0.3	7	0	0.00
本宮市	4,411	12	0.3	0	0	0.00
大玉村	1,194	0	0.0	0	0	0.00
郡山市	10,106	2	0.0	1	0	0.00
桑折町	1,502	2	0.1	0	0	0.00
国見町	1,126	1	0.1	1	0	0.00
天栄村	444	0	0.0	0	0	0.00
白河市	5,431	0	0.0	0	0	0.00
西郷村	1,368	0	0.0	0	0	0.00
泉崎村	668	0	0.0	0	0	0.00
三春町	512	3	0.6	2	0	0.00
小計	103,874	608	0.6	375	8	0.01

平成27年度実施対象市町村

小計	2,194	3	0.1	2	0	0.00
----	-------	---	-----	---	---	------

合計	106,068	611	0.6	377	8	0.01
----	---------	-----	-----	-----	---	------

資料 1

市町村別一次検査実施状況

	対象者数 (人) ア	受診者数 (人) イ	うち 県外受診 ※1	受診率 (%) イ/ア	年齢階層別受診者数(人) 年齢階層別内訳(%) ※2				平成26年12月31日現在	
					2~7歳	8~12歳	13歳~17歳	18歳~22歳	イのうち県 外居住者 数(人) ウ※3	イのうち県 外居住者 の割合 (%) ウ/イ
平成26年度実施対象市町村										
川俣町	2,460	1,675	34	68.1	396 23.6	570 34.0	586 35.0	123 7.3	46	2.7
浪江町	3,771	1,902	533	50.4	503 26.4	548 28.8	611 32.1	240 12.6	595	31.3
飯館村	1,123	693	26	61.7	166 24.0	259 37.4	232 33.5	36 5.2	29	4.2
南相馬市	12,981	7,442	1,406	57.3	1,912 25.7	2,591 34.8	2,306 31.0	633 8.5	1673	22.5
伊達市	11,737	8,725	251	74.3	2,180 25.0	2,718 31.2	2,942 33.7	885 10.1	238	2.7
田村市	7,320	4,604	110	62.9	1,028 22.3	1,586 34.4	1,619 35.2	371 8.1	104	2.3
広野町	1,108	487	87	44.0	139 28.5	156 32.0	136 27.9	56 11.5	83	17.0
楢葉町	1,488	710	109	47.7	197 27.7	215 30.3	216 30.4	82 11.5	116	16.3
富岡町	3,101	1,278	318	41.2	334 26.1	339 26.5	415 32.5	190 14.9	360	28.2
川内村	360	162	14	45.0	41 25.3	57 35.2	51 31.5	13 8.0	16	9.9
大熊町	2,498	1,261	305	50.5	417 33.1	391 31.0	335 26.6	118 9.4	335	26.6
双葉町	1,258	458	187	36.4	150 32.8	141 30.8	118 25.8	49 10.7	200	43.7
葛尾村	240	100	13	41.7	25 25.0	34 34.0	31 31.0	10 10.0	12	12.0
福島市	55,730	40,210	1,716	72.2	10,104 25.1	12,360 30.7	13,007 32.3	4,739 11.8	2,128	5.3
二本松市	10,595	7,405	147	69.9	1,769 23.9	2,409 32.5	2,624 35.4	603 8.1	153	2.1
本宮市	6,342	4,411	67	69.6	1,106 25.1	1,434 32.5	1,486 33.7	385 8.7	74	1.7
大玉村	1,684	1,194	8	70.9	330 27.6	392 32.8	372 31.2	100 8.4	7	0.6
郡山市	66,208	10,106	9	15.3	572 5.7	335 3.3	7,258 71.8	1,941 19.2	35	0.3
桑折町	2,136	1,502	14	70.3	341 22.7	493 32.8	542 36.1	126 8.4	15	1.0
国見町	1,624	1,126	4	69.3	204 18.1	373 33.1	440 39.1	109 9.7	6	0.5
天栄村	1,101	444	0	40.3	163 36.7	232 52.3	41 9.2	8 1.8	0	0.0
白河市	12,675	5,431	0	42.8	984 18.1	1,613 29.7	2,363 43.5	471 8.7	8	0.1
西郷村	4,168	1,368	1	32.8	269 19.7	166 12.1	832 60.8	101 7.4	1	0.1
泉崎村	1,337	668	0	50.0	205 30.7	184 27.5	252 37.7	27 4.0	1	0.1
三春町	3,158	512	1	16.2	11 2.1	33 6.4	364 71.1	104 20.3	1	0.2
小計	216,203	103,874	5,360	48.0	23,546 22.7	29,629 28.5	39,179 37.7	11,520 11.1	6,236	6.0
平成27年度実施対象市町村										
小計	2,194	2,194	4	100.0	114 5.2	210 9.6	1,452 66.2	418 19.1	15	0.7
合計	218,397	106,068	5,364	48.6	23,660 22.3	29,839 28.1	40,631 38.3	11,938 11.3	6,251	5.9

1 受診者のうち県外検査実施機関で検査を受診した人数及び福島県立医科大学から出向いて実施した検査を受診した人数。

2 上段には受診者数を、下段には受診者数イの階層別割合を記載。

3 受診者のうち県外住所の方の人数。

小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が100%にならない場合がある。
年齢区分は本格検査の検査受診時点の年齢。

対象者数等については重複の精査を行っているため、既出の報告数と異なっている。

資料 2

都道府県別県外検査実施状況

平成26年11月30日現在

都道府県名	県外検査 実施機関数	受診者数 (人)	都道府県名	県外検査 実施機関数	受診者数 (人)	都道府県名	県外検査 実施機関数	受診者数 (人)
北海道	4	100	福井県	1	8	広島県	1	4
青森県	1	62	山梨県	1	76	山口県	1	9
岩手県	3	123	長野県	2	34	徳島県	1	4
宮城県	2	1,259	岐阜県	1	15	香川県	1	7
秋田県	1	89	静岡県	2	61	愛媛県	1	1
山形県	3	457	愛知県	3	66	高知県	1	3
茨城県	4	333	三重県	1	11	福岡県	2	28
栃木県	5	336	滋賀県	1	2	佐賀県	1	10
群馬県	1	94	京都府	3	20	長崎県	2	10
埼玉県	1	154	大阪府	6	51	熊本県	1	2
千葉県	3	243	兵庫県	1	38	大分県	1	17
東京都	12	660	奈良県	1	10	宮崎県	1	15
神奈川県	4	374	和歌山県	1	2	鹿児島県	1	12
新潟県	1	490	鳥取県	1	7	沖縄県	1	11
富山県	1	5	島根県	1	3			
石川県	1	29	岡山県	3	19			
						合計	92	5,364

受診者数は県外検査実施機関で検査を受診した人数及び福島県立医科大学から出向いて実施した検査を受診した人数。

福島県立医科大学から出向いて検査を行ったのは、新潟県(1回)・神奈川県(1回)・山形県(1回)。

資料3

市町村別一次検査結果

平成26年12月31日現在

受診者 (人) ア	結果確定数 (人) イ	判定区分別人数(人)				結節(人)		のう胞(人)	
		判定区分別割合(%)				結節の割合(%)		のう胞の割合(%)	
		A		B	C	5.1mm 以上	5.0mm 以下	20.1mm 以上	20.0mm 以下
		A1	A2						

平成26年度実施対象市町村

川俣町	1,675	1,648	734	894	20	0	19	11	1	902
		98.4	44.5	54.2	1.2	0.0	1.2	0.7	0.1	54.7
浪江町	1,902	1,737	722	996	19	0	19	12	0	1,005
		91.3	41.6	57.3	1.1	0.0	1.1	0.7	0.0	57.9
飯館村	693	685	324	350	11	0	11	3	0	353
		98.8	47.3	51.1	1.6	0.0	1.6	0.4	0.0	51.5
南相馬市	7,442	7,334	3,152	4,125	57	0	57	52	0	4,139
		98.5	43.0	56.2	0.8	0.0	0.8	0.7	0.0	56.4
伊達市	8,725	8,618	3,716	4,825	77	0	77	62	0	4,848
		98.8	43.1	56.0	0.9	0.0	0.9	0.7	0.0	56.3
田村市	4,604	4,028	1,657	2,336	35	0	35	22	0	2,350
		87.5	41.1	58.0	0.9	0.0	0.9	0.5	0.0	58.3
広野町	487	485	211	267	7	0	7	6	0	265
		99.6	43.5	55.1	1.4	0.0	1.4	1.2	0.0	54.6
楢葉町	710	697	297	396	4	0	4	6	0	396
		98.2	42.6	56.8	0.6	0.0	0.6	0.9	0.0	56.8
富岡町	1,278	1,155	497	644	14	0	14	9	0	649
		90.4	43.0	55.8	1.2	0.0	1.2	0.8	0.0	56.2
川内村	162	146	45	101	0	0	0	1	0	101
		90.1	30.8	69.2	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	69.2
大熊町	1,261	1,212	527	677	8	0	8	11	0	676
		96.1	43.5	55.9	0.7	0.0	0.7	0.9	0.0	55.8
双葉町	458	427	195	230	2	0	2	4	0	230
		93.2	45.7	53.9	0.5	0.0	0.5	0.9	0.0	53.9
葛尾村	100	89	50	38	1	0	1	0	0	39
		89.0	56.2	42.7	1.1	0.0	1.1	0.0	0.0	43.8
福島市	40,210	39,424	16,591	22,525	308	0	307	232	0	22,638
		98.0	42.1	57.1	0.8	0.0	0.8	0.6	0.0	57.4
二本松市	7,405	3,899	1,594	2,280	25	0	25	21	0	2,282
		52.7	40.9	58.5	0.6	0.0	0.6	0.5	0.0	58.5
本宮市	4,411	1,959	807	1,140	12	0	12	5	0	1,146
		44.4	41.2	58.2	0.6	0.0	0.6	0.3	0.0	58.5
大玉村	1,194	92	33	59	0	0	0	1	0	59
		7.7	35.9	64.1	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	64.1
郡山市	10,106	466	191	273	2	0	2	6	0	274
		4.6	41.0	58.6	0.4	0.0	0.4	1.3	0.0	58.8
桑折町	1,502	331	126	203	2	0	2	2	0	203
		22.0	38.1	61.3	0.6	0.0	0.6	0.6	0.0	61.3
国見町	1,126	274	93	180	1	0	1	6	0	177
		24.3	33.9	65.7	0.4	0.0	0.4	2.2	0.0	64.6
天栄村	444	7	4	3	0	0	0	0	0	3
		1.6	57.1	42.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	42.9
白河市	5,431	22	13	9	0	0	0	0	0	9
		0.4	59.1	40.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.9
西郷村	1,368	10	4	6	0	0	0	0	0	6
		0.7	40.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0
泉崎村	668	1	0	1	0	0	0	0	0	1
		0.1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
三春町	512	101	39	59	3	0	3	0	0	62
		19.7	38.6	58.4	3.0	0.0	3.0	0.0	0.0	61.4
小計	103,874	74,847	31,622	42,617	608	0	606	472	1	42,813
		72.1	42.2	56.9	0.8	0.0	0.8	0.6	0.0	57.2

平成27年度実施対象市町村

小計	2,194	464	167	294	3	0	3	3	0	293
		21.1	36.0	63.4	0.6	0.0	0.6	0.6	0.0	63.1
合計	106,068	75,311	31,789	42,911	611	0	609	475	1	43,106
		71.0	42.2	57.0	0.8	0.0	0.8	0.6	0.0	57.2

小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が100%にならない場合がある。

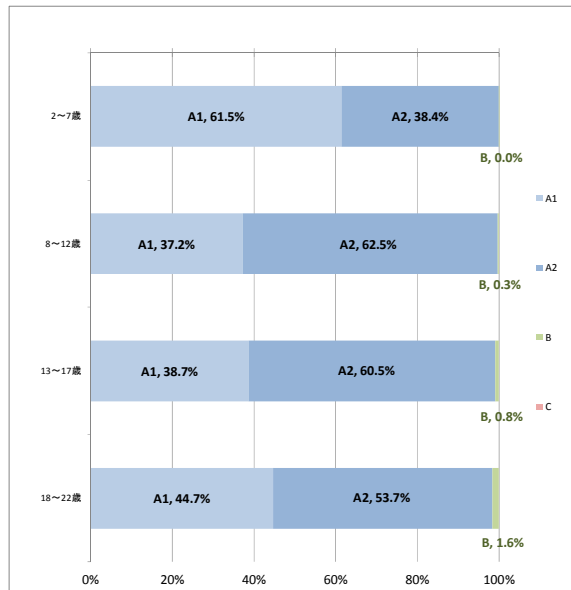
資料 4

1 検査結果確定者の年齢及び性別

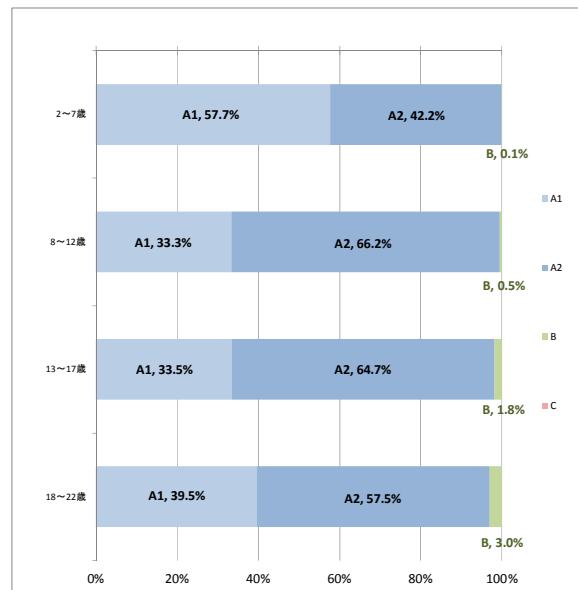
(単位 人)
平成26年12月31日現在

判定・性別 年齢区分	A						B			C			合計		
	A1			A2			男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
	男性	女性	計	男性	女性	計									
2～7歳	5,833	5,204	11,037	3,645	3,809	7,454	4	7	11	0	0	0	9,482	9,020	18,502
8～12歳	4,750	4,029	8,779	7,988	8,008	15,996	34	66	100	0	0	0	12,772	12,103	24,875
13～17歳	4,752	4,019	8,771	7,424	7,770	15,194	102	215	317	0	0	0	12,278	12,004	24,282
18歳～22歳	1,526	1,676	3,202	1,832	2,435	4,267	56	127	183	0	0	0	3,414	4,238	7,652
合計	16,861	14,928	31,789	20,889	22,022	42,911	196	415	611	0	0	0	37,946	37,365	75,311

年齢階層別判定区分の分布【男性】



年齢階層別判定区分の分布【女性】

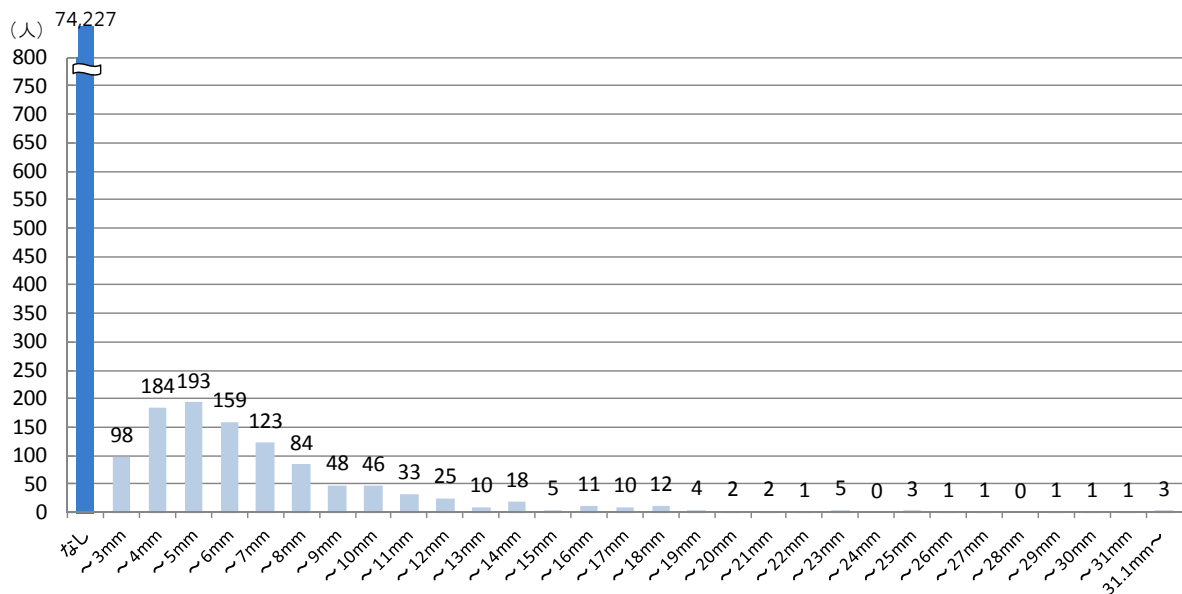
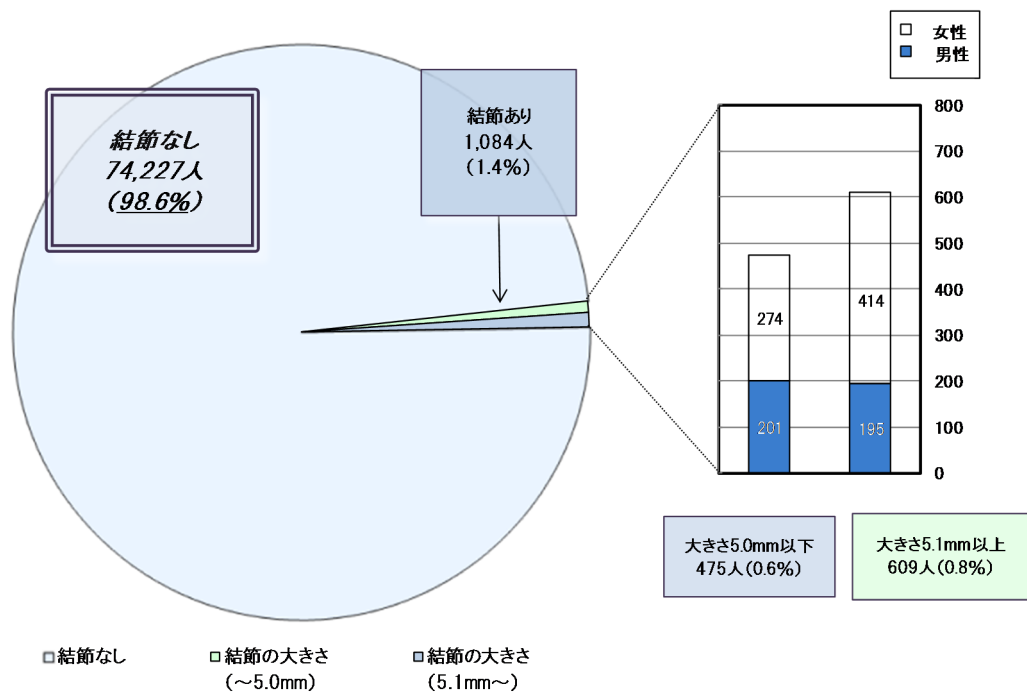


小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で 100%にならない場合がある。
年齢区分は本格検査の検査受診時点の年齢。

2 結節の有無及び大きさ

(単位 人)
平成26年12月31日現在

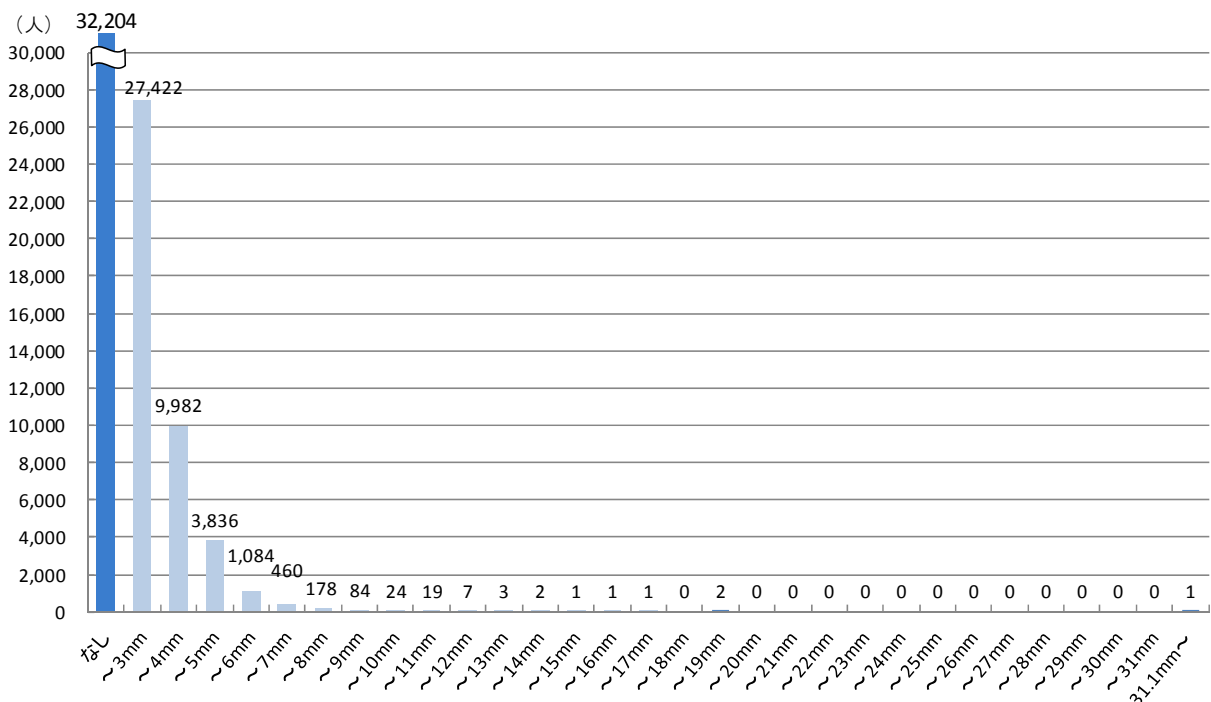
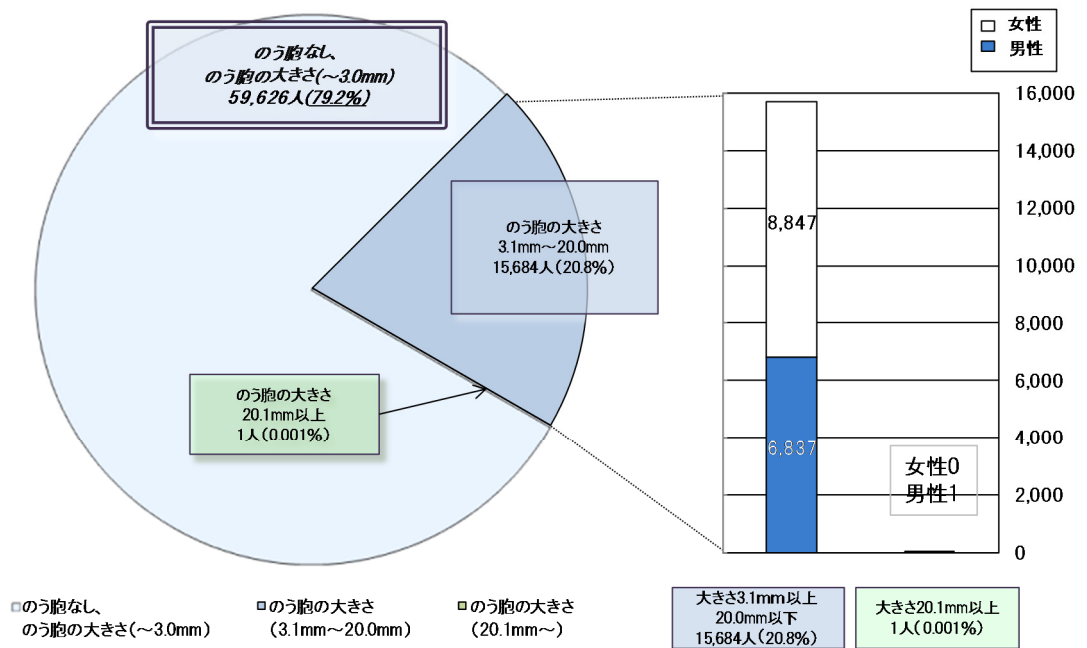
結節の有無・大きさ	全体	判定区分		割合	
		男性	女性		
なし	74,227	37,550	36,677	A1	98.6%
～3.0mm	98	48	50	A2	0.6%
3.1～5.0mm	377	153	224		
5.1～10.0mm	460	148	312	B	0.8%
10.1～15.0mm	91	30	61		
15.1～20.0mm	39	13	26		
20.1～25.0mm	11	4	7		
25.1mm～	8	0	8		
計	75,311	37,946	37,365		



3 のう胞の有無及び大きさ

(単位 人)
平成26年12月31日現在

のう胞の有無・大きさ	全体		判定区分	割合
	男性	女性		
なし	32,204	17,014	A1	79.2%
～3.0mm	27,422	14,094	A2	
3.1～5.0mm	13,818	6,207		
5.1～10.0mm	1,830	621		
10.1～15.0mm	32	7		25
15.1～20.0mm	4	2	2	
20.1～25.0mm	0	0	0	0.001%
25.1mm～	1	1	0	
計	75,311	37,946	37,365	



資料 5

市町村別二次検査実施状況

平成26年12月31日現在

市町村名	一次検査実施者(人) ア	二次検査対象者(人) イ イ/ア(%)	計 ウ ウ/イ(%)	二次検査実施者(人)				計 ク※1 ク/ウ(%)	結果確定数(人)				
				ウのうち 2~7歳 エ エ/ウ(%)	ウのうち 8~12歳 オ オ/ウ(%)	ウのうち 13~17歳 カ カ/ウ(%)	ウのうち 18歳~22歳 キ キ/ウ(%)		次回検査		通常診療等		
									A1 ケ※2 ケ/ク(%)	A2 コ※2 コ/ク(%)	サ※3 サ/ク(%)	シ シ/サ(%)	
平成26年度実施対象市町村													
川俣町	1,675	20 1.2	17 85.0	0 0.0	3 17.6	11 64.7	3 17.6	16 94.1	3 18.8	5 31.3	8 50.0	1 12.5	
浪江町	1,902	19 1.0	13 68.4	0 0.0	1 7.7	5 38.5	7 53.8	11 84.6	0 0.0	2 18.2	9 81.8	1 11.1	
飯館村	693	11 1.6	8 72.7	0 0.0	2 25.0	4 50.0	2 25.0	6 75.0	1 16.7	2 33.3	3 50.0	1 33.3	
南相馬市	7,442	57 0.8	44 77.2	1 2.3	8 18.2	25 56.8	10 22.7	36 81.8	3 8.3	9 25.0	24 66.7	2 8.3	
伊達市	8,725	77 0.9	58 75.3	1 1.7	17 29.3	31 53.4	9 15.5	48 82.8	0 0.0	21 43.8	27 56.3	4 14.8	
田村市	4,604	35 0.8	26 74.3	1 3.8	2 7.7	18 69.2	5 19.2	22 84.6	1 4.5	8 36.4	13 59.1	3 23.1	
広野町	487	7 1.4	7 100.0	0 0.0	1 14.3	3 42.9	3 42.9	6 85.7	0 0.0	3 50.0	3 50.0	0 0.0	
楢葉町	710	4 0.6	3 75.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 100.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	3 100.0	0 0.0	
富岡町	1,278	14 1.1	11 78.6	0 0.0	1 9.1	3 27.3	7 63.6	9 81.8	0 0.0	2 22.2	7 77.8	1 14.3	
川内村	162	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
大熊町	1,261	8 0.6	5 62.5	0 0.0	0 0.0	3 60.0	2 40.0	5 100.0	0 0.0	1 20.0	4 80.0	2 50.0	
双葉町	458	2 0.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
葛尾村	100	1 1.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	
福島市	40,210	308 0.8	171 55.5	5 2.9	34 19.9	84 49.1	48 28.1	94 55.0	7 7.4	22 23.4	65 69.1	7 10.8	
二本松市	7,405	25 0.3	7 28.0	0 0.0	0 0.0	5 71.4	2 28.6	2 28.6	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	
本宮市	4,411	12 0.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
大玉村	1,194	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
郡山市	10,106	2 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
桑折町	1,502	2 0.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
国見町	1,126	1 0.1	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
天栄村	444	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
白河市	5,431	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
西郷村	1,368	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
泉崎村	668	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
三春町	512	3 0.6	2 66.7	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	
小計	103,874	608 0.6	375 61.7	8 2.1	70 18.7	195 52.0	102 27.2	261 69.6	16 6.1	77 29.5	168 64.4	22 13.1	
平成27年度実施対象市町村													
小計	2,194	3 0.1	2 66.7	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	
合計	106,068	611 0.6	377 61.7	8 2.1	70 18.6	197 52.3	102 27.1	262 69.5	16 6.1	78 29.8	168 64.1	22 13.1	

- クには血液検査、尿検査及び細胞診実施者のうち、検査結果を通知していない対象者は含まない。
- ケ及びピは平成 28 年 4 月以降の本格検査において検査を実施する受診対象者。
- サは通常の保険診療枠として概ね 6 か月後または 1 年後に再診する受診対象者。

小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が 100%にならない場合がある。
年齢区分は本格検査の検査受診時点の年齢。

甲状腺検査に関する中間取りまとめ（部会長取りまとめ案）

平成 27 年 3 月

福島県県民健康調査検討委員会甲状腺検査評価部会

福島県県民健康調査検討委員会甲状腺検査評価部会は、平成 25 年 8 月 20 日に開催された第 12 回県民健康管理調査検討委員会において、検査の方法や結果等について改めて検証、評価を行い、県民への情報発信に資するため、検討委員会の中に、甲状腺検査に特化した部会を設置することとされ、平成 25 年 11 月 27 日、第 1 回の会議が開催された。

国際的にも極めて注目される調査であるという観点から、調査結果と解析システム、行政対応、追跡調査、住民へのメンタルケアなどについての科学的、医学的、倫理的根拠の妥当性をこれまで審議してきたが、以下に今まで議論を重ねてきた本評価部会としてのまとめを示す。

1 先行検査で得られた検査結果、対応、治療についての評価

検査結果に関しては過剰診断の面も考えられるとの意見も多かったが、一方で検査を受けたいという多数県民の意向もあることを踏まえ、本人・保護者に、こうした不利益の面があることも説明し理解を得た上で検査を受けてもらう必要がある。

甲状腺乳頭癌の性質上、治療に関しては患者に対し利益のみならず不利益も発生すること、甲状腺がん（乳頭癌）は、発見時点での病態が必ずしも生命に影響を与えるものではない（生命予後の良い）がんであることを県民にはわかりやすく説明し、その上で検査は強制ではなく、受診者の判断、同意によるものであるが、被ばくという避けられない事実がある以上、不安解消の意味も含め検診を勧めることが望ましいと考える。

現行の検査を継続することに評価部会として異論はない。

また、甲状腺がんが疑われた場合であっても、乳頭癌であればその生物学的特性から定期的な経過観察という選択肢もあり得る。乳頭癌の診断と治療のリスク評価に関しては手術適応の判断も含めて専門家に委ねたい。

※現在、日本甲状腺外科学会の診療ガイドラインに従って治療が行われているが、小児甲状腺乳頭癌の予後は成人より更に良いことから、今回の福島の状況に対応した治療ガイドラインまたは小児甲状腺癌の治療ガイドラインが別に必要ではないかとの意見があった。

2 放射線の影響評価について

現時点で、検診にて発見された甲状腺癌が被ばくによるものかどうかを結論づけることはできない。放射線被ばくの影響評価には、長期にわたる継続した検査が必須である。

また、事故初期の放射性ヨウ素による内部被ばく線量の情報は、今回の事故の影響を判断する際に極めて重要なものである。

なお、先行検査を終えて、これまでに発見された甲状腺がんについては、被ばく線量が、チェルノブイリ事故と比べてはるかに少ないこと、事故当時5歳以下からの発見はないことなどから、放射線の影響とは考えにくいと評価している。

今後、仮に被曝の影響で甲状腺がんが発生するとして、どういうデータ（分析）によってそれが確認できるのか、裏返していえば、どういうデータ（分析）が現れなければ「影響はなかった」と判断できるのか、その点の「考え方」を予め示す必要がある。これが全くないと、「後付けで」評価がなされるかもしれないとの疑念をいわずらに招いてしまうこととなる。

3 医療費について

甲状腺検査を契機として保険診療に移行した場合、現時点では、二次検査以降の医療費については公費負担が望ましい。但し、生涯にわたり公費負担とするかは、適時、判断が必要である。

4 対象者の追跡

事故当時乳幼児については、特に、重点的に追跡を行う必要がある。

また、県外への転出等が増加する年代に対する追跡の仕方を検討、徹底されたい。疫学的追跡調査として重要なポイントである。

5. 検査結果の開示

検査結果の透明性、匿名化の下で、多くの研究者を含めたメンバーでの再評価ができるシステムの構築を推進していくことを提案する。ただしこれに関しては個人情報保護の問題もあり慎重な対応が必要である。

以上

「甲状腺検査に関する中間取りまとめ」について

2015.2.27 清水修二

私は医師でも医学者でもないので専門的な見地から意見を述べる能力はありませんが、本調査に対する県民や社会一般の信頼を確保することが重要であるとの観点から、若干の意見を申し述べます。

(1) 原発事故由来の放射線の影響に関して最も懸念され、また注目もされているのが甲状腺がんであることはいうまでもありません。だからこそ甲状腺については、健康調査を実施する側が一切の予断を排して臨んでいることを明確にする必要があります。そのような観点からみると、今回の甲状腺検査の方法には大きな問題があると思います。すなわち今回の調査では、チェルノブイリ事故で小児甲状腺がんが4～5年後から現れていることを踏まえて検査の一巡目を「先行検査」とし、これをベースラインの確認と位置づけ、二巡目以降の「本格検査」において放射線の影響の有無を検証する方法をとっています。これは、論理的に言って、一巡目では放射線被曝の影響はないという前提で検査に臨んでいることになり、予断にもとづいているとの批判を免れません。一巡目の検査結果をベースラインとすることが妥当であるかどうかは、検査の結果をみて事後的に確認されるべき事柄でなければなりません。なお、先行検査の結果をベースラインとする根拠が、もしチェルノブイリ事故のデータ以外に求められるのであれば（たとえば国内での臨床データ）、そのことに触れていただくことを専門家をお願いしたいと思います。

(2) その上でですが、一巡目の検査で発見された子どもの甲状腺がんの原因について、これを放射線被曝の影響によるものとは考えにくいとする見方に私も異論はありません。つまり調査の結果として、これをベースラインと位置づけることは妥当であると判断します。見つかった患者個人がどれくらいヨウ素 131 の放射線を被曝したかは推計するしかなく、その検証は今後の課題として残っていますが、状況証拠として①基本調査から推定される外部被曝線量推計値、②患者の地理的分布と放射線量のそれとの相関、③チェルノブイリ事故との比較における患者の年齢構成の特徴、以上を見るかぎり、確かに事故との関連性を見出すことはできないといえます。

(3) 二巡目に新たに甲状腺がん、ないしその疑いのある子どもが見つかることについては、年を追って新規に罹患する子どもが現れるのは当然に予想される場所ですので、一巡目で観察された諸傾向の範囲内にあるかぎり、とくに問題にはならないと思います。しかし社会一般には「4年後」以降の患者の出現に不安を覚える人が少なくないのは無理からぬことです。そこで、仮に被曝の影響で甲状腺がんが発生するとして、どういうデータによってそれが確認できるのか、裏返していえば、どういうデータが現れなければ「影響はなかった」と判断できるのか、その点の「考え方」は示す必要があるのではないかと思います。それが全くないと、「後付けで」評価がなされるかもしれないとの疑念をいたずらに招いてしまうように感じます。

(4) いわゆる「過剰診断のディレンマ」は、それ自体が、原発事故がもたらした被害の一部であるといわざるをえません。この回避不可能な矛盾にわれわれを追い込んだのが今度の事故であり、「不要な被曝」に加えて「不要だったかもしれない治療」のリスク負担を県民は余儀なくされているわけです。対処の方法として、検査を受けることがある程度のリスクを伴うことを検査対象者（の親など）に告知しご本人の判断にゆだねる（インフォームド・コンセント）という扱いは合理的だと思います。しかし他方、それが甲状腺検査の疫学調査としての精確性をそこない、結果的に社会の「分からない不安」を長引かせるリスクがあることも否定できません。ご本人にきちんとした情報提供をし、判断をまかせる方法に基本的には賛同できますが、その場合も、調査をする側としてどのような姿勢で臨むか（「できたら受診してほしい」というスタンスなのかどうか）は、議論しておかねばならないでしょう。

(5) マスコミの報道や私自身の見聞からして、今回の甲状腺検査が、受診している側の県民から必ずしも全幅の信頼を得ているとは残念ながらいえない現実があります。膨大な数の子どもたちを対象にした検査ですので、現場の皆さんのご苦勞は察するに余りありますが、見えない危険にとらわれている人々の心理は細いガラスのように折れやすい状態にあります。丁寧な診察、迅速な情報提供などについて、今後もさらなる改善がなされること、またそのために検査の現場への十分な人的・財政的支援が行われることを希望します。